



とちぎ版 文化プログラム

～つなぐ文化 輝くとちぎ 東京 2020 大会の先へ～



平成 29 年 3 月

栃木県

目 次

はじめに.....	1
1. とちぎ版文化プログラム策定の背景	2
(1)文化プログラムとは.....	2
(2)東京 2020 大会での取組	4
2. とちぎ版文化プログラムの位置づけと目的等	8
(1)プログラムの位置づけ	8
(2)プログラム推進の目的	9
(3)展開期間等	9
3. プログラム推進の基本的な考え方	10
(1)東京 2020 文化オリンピック等のコンセプトの尊重	10
(2)オールとちぎによる推進	12
(3)国等との連携による効果的な事業展開	13
(4)レガシーの創出及び継承	14
4. 文化をめぐる本県の現状	15
(1)豊富で高いポテンシャルの文化資源	15
(2)文化資源の継承と活用	21
(3)文化の魅力の発信.....	21
(4)文化を担う人材の状況.....	22
(5)文化団体の文化プログラムへの参加意欲	23
5. 取組の方向性	24
6. とちぎ版文化プログラムの展開	26
方向性1 文化資源の磨き上げ	27
方向性2 文化情報の戦略的発信.....	30
方向性3 文化の担い手の育成	33
7. 文化プログラムの展開スケジュール	37

資料編	38
(1)「東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン」について	38
(2)2012 ロンドン大会における文化プログラムの概要とその効果	39
(3)東京 2020 文化オリンピック認証の要件.....	40
(4)栃木県文化プログラム推進協議会設置要綱.....	41
(5)栃木県文化プログラム推進協議会委員名簿.....	42
(6)栃木県文化振興条例(抜粋).....	43
(7)栃木県文化振興審議会規則.....	43
(8)栃木県文化振興審議会委員名簿	44
(9)とちぎ版文化プログラム策定経過	45
(10)とちぎの主要な文化資源.....	46
(11)平成 29 年度 県内の主な文化行事等.....	57

はじめに

1964年に開催された前回の東京オリンピック・パラリンピックは、戦後復興を成し遂げた日本の姿を世界中にアピールし、目覚ましい経済発展を遂げる時代の象徴ともいえるものでした。あれから50余年、飛躍的に進んだインフラ整備など、私たちは間違いなく「物質的な豊かさ」を手に入れました。その一方で、目まぐるしく変化する現代を時間に追われストレスと戦いながら生きる中で、例えば文化芸術に触れることで得られる感動や安らぎといった、「精神的な豊かさ」を求める声が高まっています。

リオデジャネイロ大会も閉幕し、いよいよ次は2020年、2度目の東京大会を迎えます。オリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典であると同時に文化の祭典でもあります。

本県では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の開催を、本県の文化を世界に発信する絶好の機会と捉え、「とちぎ版文化プログラム」を策定し、多くの県民の「文化を通じたオリンピック・パラリンピックへの参加」を促すとともに、東京2020大会で訪日する旅行者を一人でも多く本県に呼び込み、そして文化に触れていただき、その魅力を世界中に広めてもらうことで、本県文化の底上げはもとより、「栃木県」の知名度やブランド力のアップ、更には地域の活性化に繋げていくこととしました。

文化は、心に栄養を与え、人生に潤いを与えてくれます。「とちぎ版文化プログラム」をオールとちぎで展開していくことにより、東京2020大会の先にも、私たちが心から誇れる「とちぎの文化」をレガシーとして引き継いでいきたいと考えています。

レガシー（有益な遺産）

II

後世に残され、未来に引き継いでいくもの

1 . とちぎ版文化プログラム策定の背景

(1) 文化プログラムとは

オリンピックは、オリンピック憲章において、「スポーツの祭典」であると同時に、「文化の祭典」でもあると謳われており、開催都市には、オリンピックの開催に併せて、文化イベントなどの文化プログラムを実施することが義務付けられています。^(※1,2)

1992年のバルセロナ大会では、ソウル大会終了の1988年から4年間にわたって文化プログラムが展開され、それ以降は複数年の実施が定着し、聖火リレーが行われる都市などでも文化イベントが実施されるようになりました。^(※3)

2012年のロンドン大会では、オリンピックの招致の段階から文化プログラムに重点が置かれ、実際に、過去の大会に見られないほど、大規模かつ多様な文化プログラムが英国全土で実施されました。

2016年のリオデジャネイロ大会閉会式で、「五輪旗」がリオデジャネイロ市長から、東京都知事に手渡された時から、日本においても4年間にわたる文化プログラムが開始されました。

ロンドン大会における文化プログラムの実績

項目	文化プログラム全体
活動数	177,717件
参加者数	4,340万人
アーティスト数	40,464人
うち新進アーティスト	6,160人
新たな委嘱作品	5,370件

ロンドン大会で掲げた文化プログラムの目標

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 地球上で最も素晴らしいショー（オリンピック/パラリンピック）において、文化が重要な役割を果たすこと2 一生忘れられないような体験を（参加者に）提供すること3 英国の類まれなる文化とクリエイティブ産業を、新たな観客に対して紹介すること4 英国の文化を世界中に発信すること5 ロンドン2012フェスティバルに参加する機会を、すべての人々に提供すること |
|---|

※1 オリンピック憲章（公益財団法人日本オリンピック委員会2016年8月）根本原則第1

「オリंपィズムはスポーツを文化、教育と融合させ、生き方の創造を探求するものである。その生き方は努力する喜び、良い模範であることの教育的価値、社会的な責任、さらに普遍的で根本的な倫理規範の尊重を基盤とする。」

※2 オリンピック憲章 第1章第2条第15項

「スポーツと文化および教育を融合させる活動を奨励し支援する。」

※3 オリンピック憲章 第5章第39条

「オリンピック競技大会組織委員会は、少なくともオリンピック村の開村から閉村までの期間、文化イベントのプログラムを催すものとする。」

ロンドン大会における文化プログラム等



①サウンドスケープ イン シースケープ

ロンドン 2012 フェスティバルにおいて、ディレクターのデボラ・ワーナーと、俳優のフィオナ・ショウとコラボして全英 8ヶ所の砂浜で展開したアートインスタレーション。テントの列をさまよいながら歩くと、愛の詩の朗唱が波の音をバックグラウンドとして聞こえてくる。オリンピック後は、ピース・キャンプとして利用された。

この写真は北アイルランドのミュッセンデン・テンブルの崖の下の会場のもの。

Amanda Killen



②インスパイア・ジェネレーション・バナー

グラスゴウの歩道を飾ったロンドン大会のレガシーを作る応援プログラムであるインスパイア・プログラムへの参加を呼びかける大型バナーの一つ。ロンドン大会では、このプログラムにより、200万人の若者を文化活動を含む参画活動に巻き込むことに成功した。

Dragos Cosmin photos

(2) 東京 2020 大会での取組

(公財) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 (以下「組織委員会」という。)^(※4) は、平成 28 年 7 月に「東京 2020 アクション&レガシープラン 2016」^(※5) を策定し、それに基づいて、「文化」を含む、東京 2020 参画プログラムの認証制度を同年 10 月から開始しました。

一方、国は「文化芸術の振興に関する基本的な方針 (第 4 次基本方針)」^(※6) に基づき、全国の地方自治体や芸術家等との連携により、文化プログラム等の機会を活用した地域の文化を体験してもらう事業を実施するとともに、文化プログラム実施に向けた機運の醸成を図れるよう、リオデジャネイロ大会 (2016 年) の終了後、オリンピック・ムーブメントを国際的に高めるため取り組み始めています。

また、オールジャパンで統一感を持たせて、全国的な盛り上げを図るため、東京 2020 参画プログラムを補完すべく「beyond 2020 プログラム」^(※7) 認証制度も開始しました。

※4 (公財) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

2020 年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の準備・運営に関する事業実施のため、(公財) 日本オリンピック委員会と東京都により平成 26 年 1 月に一般財団法人として設立され、平成 27 年 1 月に公益法人となった。略称は、TOCOG。

※5 東京 2020 アクション&レガシープラン 2016

多様な主体が連携して、レガシーを残すアクションを推進していくため、組織委員会が平成 28 年 7 月 25 日に策定した。アクションの 5 本の柱は「スポーツ・健康」、「街づくり・持続可能性」、「文化・教育」、「経済・テクノロジー」、「復興・オールジャパン・世界への発信」となっている。アクション&レガシープランは毎年改訂する予定。

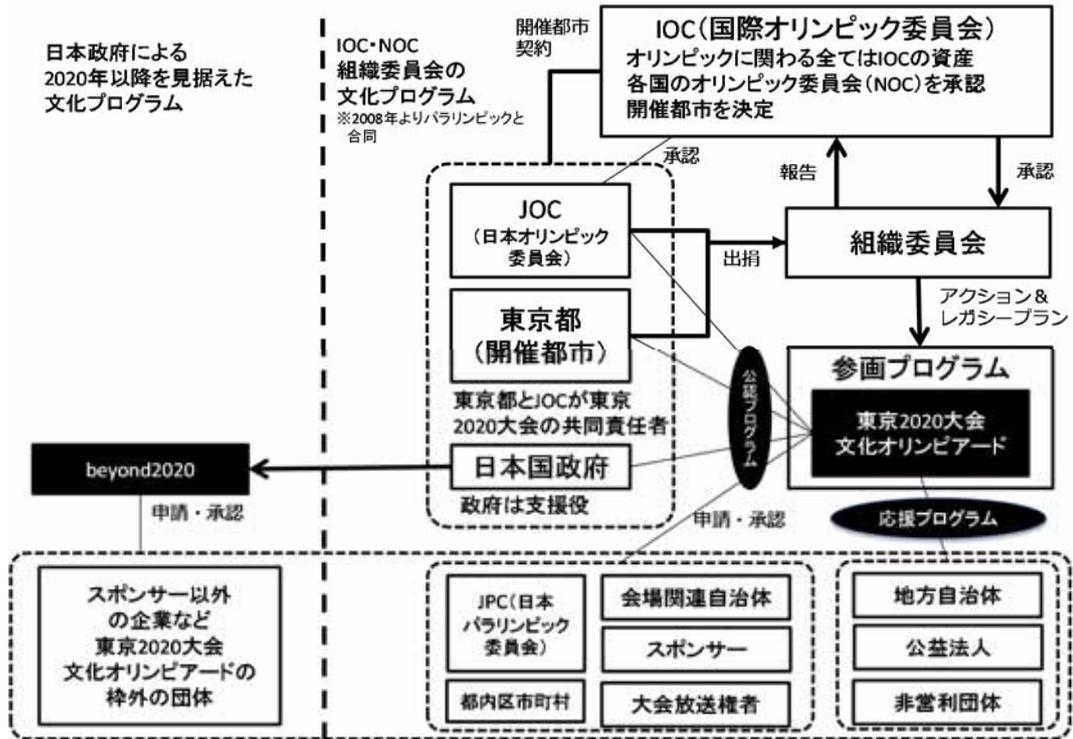
※6 文化芸術の振興に関する基本的な方針 (第 4 次基本方針)

文化芸術振興基本法の規定に基づき、文化芸術の振興に関する施策の総合的な推進を図るため、平成 27 年 5 月 22 日に政府が策定した。

※7 beyond 2020 プログラム

内閣官房の東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局と知的財産戦略推進事務局、文化庁、東京都生活文化局が、平成 28 年 3 月 2 日に策定した「2020 年以降を見据えた文化プログラムの推進について」に基づき、レガシー創出に資する文化プログラムを認定するもの。

文化プログラムに関わる各関連機関の関係



組織委員会における文化プログラムの取組方針

組織委員会は、様々な組織・団体がオリンピック・パラリンピックとつながりを持ちながら大会への参画・機運醸成・レガシー^(※8)創出に向けたアクションが実施できる「東京2020参画プログラム」(要件により「公認プログラム」もしくは「応援プログラム」として認証)を開始しました。



※8 オリンピック憲章第1章第2条第14項

「オリンピック競技大会の有益な遺産を、開催国と開催都市が引き継ぐよう奨励する。」

8つある分野のうち、「文化」のアクションについては、オリンピック憲章に基づく公式文化プログラムに位置づけ、「東京 2020 文化オリンピック」^(※9)として認証することとしています。

「公認」マークは国やスポンサーなど組織委員会関係者等が実施主体の事業に限られますが、「応援」マークについては、できるだけ多くの団体等が東京 2020 大会へ参画できることを目指し、広く地方自治体や非営利団体の事業にも付与されます。

東京 2020 参画プログラムのマーク(文化オリンピック)

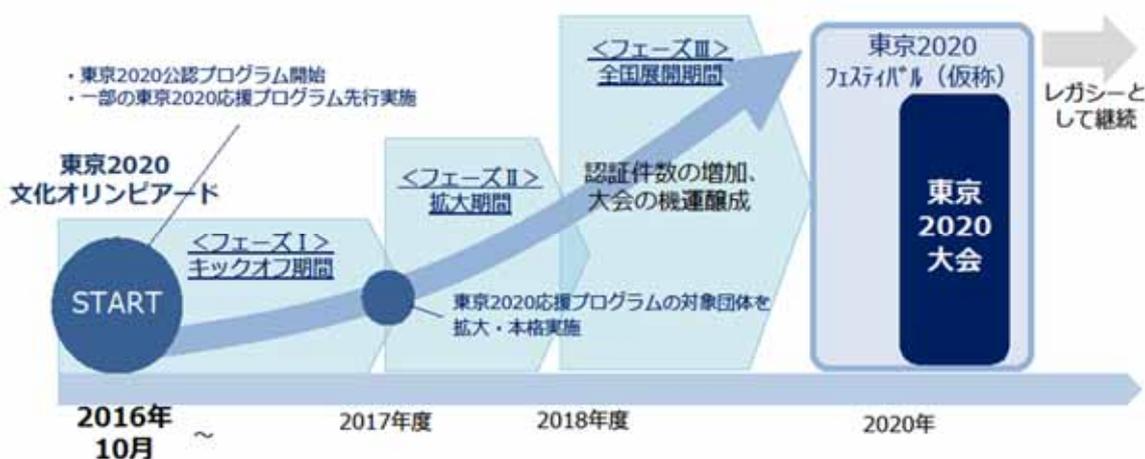
公認マーク



応援マーク



東京 2020 文化オリンピックのスケジュール



※9 東京 2020 文化オリンピック

組織委員会が認証する東京 2020 大会の機運醸成やレガシー創出につながる、文化の分野におけるアクション（オリンピック・パラリンピックへの参加活動）。平成 28 年 10 月 7 日に「幕開き 日本橋 ～東京 2020 文化オリンピックキックオフ～」を皮切りにスタートした。今後、段階的に対象を拡大し、全国に展開させていくこととしている。

国（関連省庁）による取組

国においては、内閣官房が中心となって、国、地方自治体、公益法人、企業（公式スポンサー以外の企業を含む。）等が実施する、2020年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富み、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーの創出に資する文化プログラムを「beyond 2020 プログラム」として認証する制度を創設しました。

「beyond2020 プログラム」の認証を通じ、障害者にとってのバリアや、外国人にとっての言語の壁を取り除き、すべての人が参画できる社会に向け、企業等の行動に変革を促そうとするもので、認証された事業・活動には、beyond2020 ロゴマークが付与されます。

（2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議決定：平成28年3月21日決定）

beyond2020 ロゴマーク



文化オリンピックと beyond2020 プログラムの実施主体

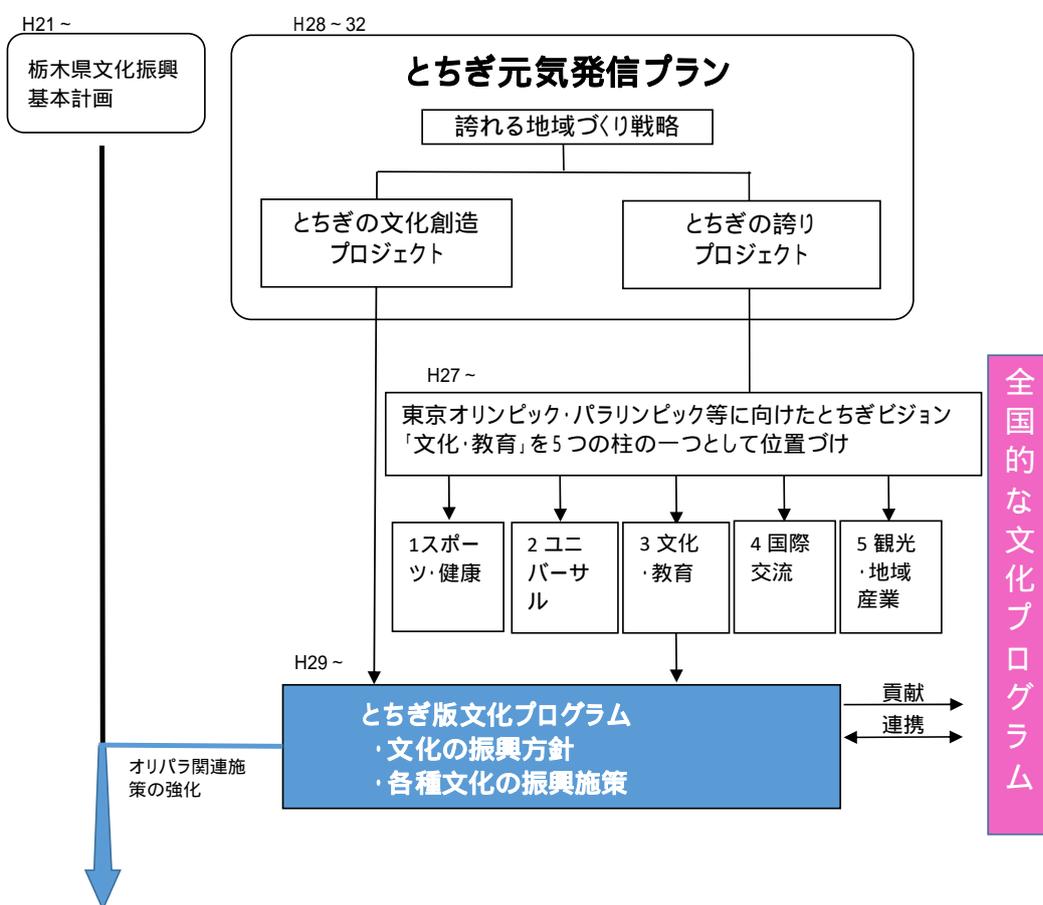
		文化オリンピック		beyond2020 プログラム
		東京 2020 公認 プログラム	東京 2020 応援 プログラム	
イ ベ ン ト 事 業 等 実 施 主 体	スポンサー企業	○		○
	国	○		○
	開催都市 (東京都、都内区市町村)	○		○
	会場所在地方自治体	○		○
	地方自治体 (会場所在地方 自治体以外)		○	○
	非営利団体 (NPO、NGO 等)		○	○
	ノンスポンサー企業			○

2. とちぎ版文化プログラムの位置づけと目的等

(1) プログラムの位置づけ

本プログラムは、栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」に掲げる「とちぎの文化創造プロジェクト」^(※10)に基づき、東京2020大会の開催に向けて県を挙げて取り組む、本県文化の振興方針となるものです。

また、「東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン」を踏まえ、全国的な文化プログラムとの連携に努めるなど、東京2020大会の成功に積極的に貢献するとともに、「栃木県文化振興基本計画」^(※11)の更なる推進を図るため、各種文化振興施策について具体的に示したものです。



※10 とちぎの文化創造プロジェクト

とちぎ元気発信プラン（平成28年2月策定）における5つの重点戦略の一つである「誇れる地域づくり戦略」に掲げられたプロジェクト。

豊かな自然や歴史の中で培われた本県独自の伝統文化や文化活動を保存・継承していくとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等を契機に積極的な活用・参加と国内外への発信を推進することにより、地域の活性化を図ることを目標としている。

※11 栃木県文化振興基本計画

栃木県文化振興条例（平成20年3月制定）に基づき、文化振興施策を総合的かつ効果的に推進するため、平成21年2月に策定した。計画期間は平成21年度から10年間程度

(2) プログラム推進の目的

多くの外国人の来日が見込まれる東京 2020 大会を絶好の機会と捉え、多くの県民に文化活動を通してオリンピック・パラリンピックへの参加を促すとともに、とちぎの魅力ある文化を国内外に発信しつつ、文化の底上げを図り、地域の活性化に繋げることが必要であると考えています。

そのため、

I とちぎの魅力ある文化を通じ、全国的な文化プログラムの成功、ひいては東京 2020 大会の成功に積極的に貢献すること。

II 東京 2020 大会を契機とし、本県文化芸術の更なる振興を図るとともに、文化による地域の活性化を図ること。

を目的にプログラムを推進していきます。

(3) 展開期間等

展開期間は、平成 29 年度から大会開催の平成 32 年度までとしますが、平成 34 年に本県で開催する国民体育大会・全国障害者スポーツ大会など、東京 2020 大会以降も見据えながら、本県の文化振興のためのレガシーを継承できるように取り組んでいきます。

【参考：外国人旅行者数の動向等】

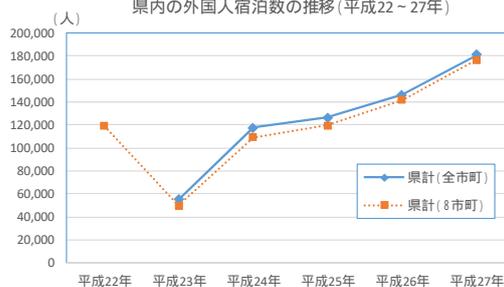
訪日外国人旅行者数は、年々増加しており、2015 年は、前年の約 1,341 万人から 47.1%増の 1,974 万人となりました。国は、「観光先進国」の実現に向け、「明日の日本を支える観光ビジョン」において、2020 年の目標を 4,000 万人に設定しています。

本県では、「とちぎ観光立県戦略」において、2020 年の外国人宿泊数の目標を 30 万人としています。

訪日外客数の推移(平成22～27年)



県内の外国人宿泊数の推移(平成22～27年)



※平成22年までの調査対象は8市町(宇都宮市、足利市、佐野市、日光市、那須塩原市、益子町、茂木町、那須町)。
平成23年からの調査対象は全市町。
* 栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査。

3 . プログラム推進の基本的な考え方

「東京 2020 アクション&レガシープラン 2016」等の考え方^(※12)に呼応し、様々な主体と、より多くの人々を巻き込み、参加と連携、交流を促し、国等が行う事業の活用などの可能性も探りながら、全県的な機運の醸成を図り、レガシーの創出・継承に繋げていきます。

(1) 東京 2020 文化オリンピック等のコンセプトの尊重

本プログラムにおいても、本県文化の現状を踏まえつつ、東京 2020 文化オリンピック及び beyond2020 プログラム（以下「文化オリンピック等」という。）の考え方を尊重し、取り組んでいきます。

東京 2020 文化オリンピック

東京 2020 文化オリンピックでは、「全員が自己ベスト」、「多様性と調和」、「未来への継承」という大会ビジョンの基本コンセプトと併せ、「日本文化の再認識と継承・発展」「次世代育成と新たな文化芸術の創造」「日本文化の世界への発信と国際交流」「全国展開によるあらゆる人の参加・交流と地域の活性化」の4つの残すべきレガシーコンセプトの実現に向けてアクションを展開していくこととしています。



【宇都宮市】ふるさと宮祭り

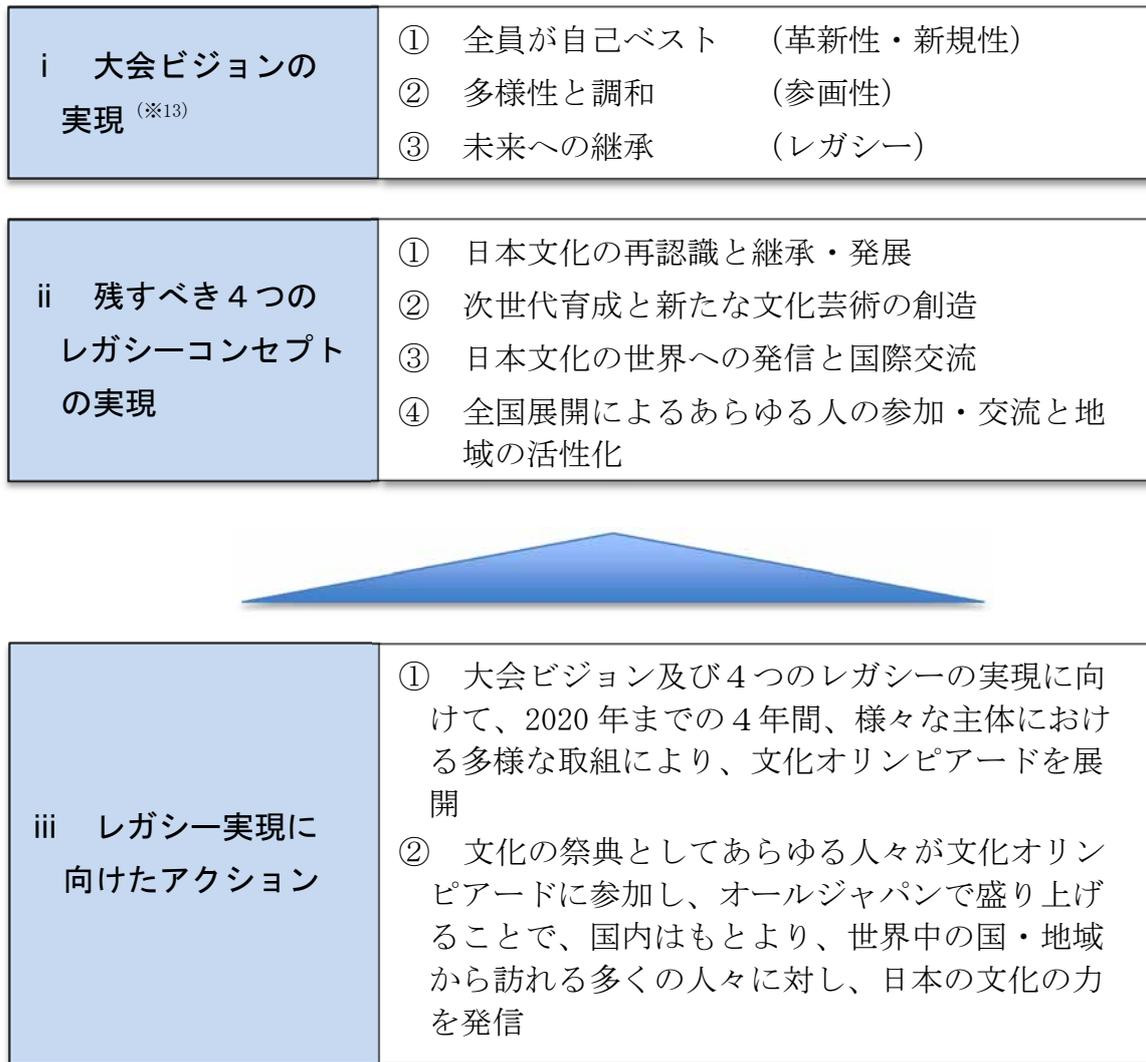


【足利市】鍔阿寺

※12 「東京 2020 アクション&レガシープラン 2016」の考え方

「文化は、スポーツと同じく、人々に感動を与え、豊かな人間性を涵養し、創造力と感性を育むなど、人間が人間らしく生きる糧となるものです。」「文化や教育の各種の取組は、全国どこにいても、誰もがオリンピック・パラリンピックに参加することを可能にするものです。したがって、文化・教育は、より多くの人々をオリンピック・パラリンピックに巻き込んでいくこと、全国各地で、オリンピック・パラリンピックの成功に向けた機運を醸成していくことにおいて大きな役割を果たします。」

<東京 2020 文化オリンピックのコンセプト>



※13 「東京 2020 大会ビジョン」(組織委員会「東京 2020 大会開催基本計画」平成 27 年 2 月) 基本コンセプト
大会ビジョン①：全員が自己ベスト(革新性・新規性)

- ・万全の準備と運営によって、安全・安心で、すべてのアスリートが最高のパフォーマンスを発揮し、自己ベストを記録できる大会を実現。
- ・世界最高水準のテクノロジーを競技会場の整備や大会運営に活用。
- ・ボランティアを含むすべての日本人が、世界中の人々を最高の「おもてなし」で歓迎

大会ビジョン②：多様性と調和(参画性)

- ・人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障がいの有無など、あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩。
- ・東京 2020 大会を、世界中の人々が多様性と調和の重要性を改めて認識し、共生社会をはぐくむ契機となるような大会とする。

大会ビジョン③：未来への継承(レガシー)

- ・東京 1964 大会は、日本を大きく変え、世界を強く意識する契機になるとともに、高度経済成長期に入るきっかけとなった大会。
- ・東京 2020 大会は、成熟国家となった日本が、今度は世界にポジティブな変革を促し、それらをレガシーとして未来へ継承していく。

beyond2020 プログラム

beyond2020 プログラムは、営利活動、非営利活動に関わらず、文化に関わる幅広い活動を対象として、日本文化の魅力を発信するとともに、共生社会、国際化に繋がるレガシーを創出していくものです。

公的機関のほか、民間事業者、その他任意団体等まで幅広く参画することができ、認証を受けた事業・活動は、「beyond2020 ロゴマーク」を使用することができます。

< beyond 2020 プログラムの認証要件 >

●日本文化の魅力を発信する事業・活動であること。

※日本文化とは、伝統的な芸術からクールジャパンとして世界中が注目するコンテンツ、和食などの食文化、祭りや伝統的工芸品など、多様なものを含んでいます。

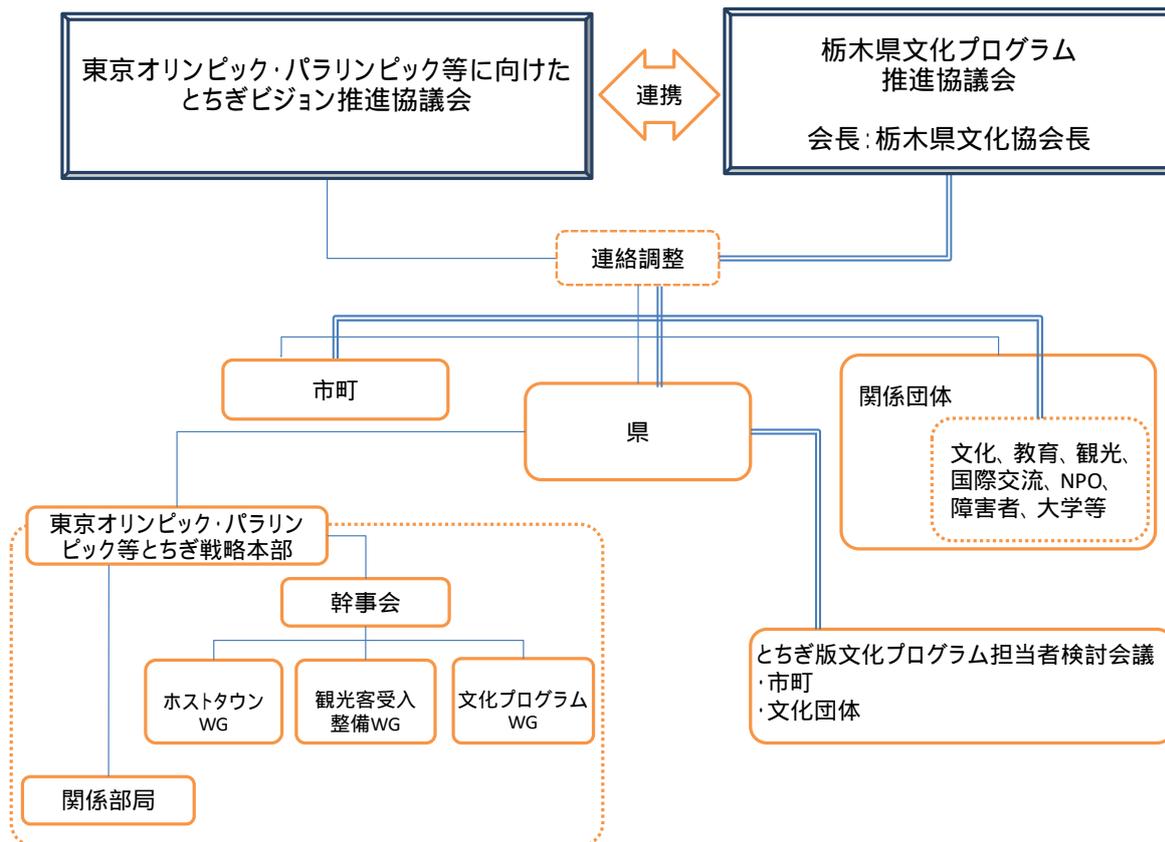
●多様性・国際性に配慮した、以下のいずれかを含んだ事業・活動であること。

- ・ 障害者にとってのバリアを取り除く取組
- ・ 外国人にとっての言語の壁を取り除く取組

(2) オールとちぎによる推進

本プログラムにおいては、文化オリンピック等のコンセプトを十分に踏まえ、県、市町、関係団体及び教育機関等で構成する栃木県文化プログラム推進協議会を中心とし、障害者や高齢者、外国人などあらゆる人々の参加・交流を目指し、多様性と調和を図りながらオールとちぎでの取組を推進していきます。

また、本プログラムの事業展開に当たっては、分野や地域の枠を超えた連携を促進し、県、市町、文化団体等、様々な主体によるオリンピック・パラリンピック関連のイベントが企画・実施されるとともに、更に一人でも多くの方の参加が得られるよう、全県的な機運の醸成を図っていきます。



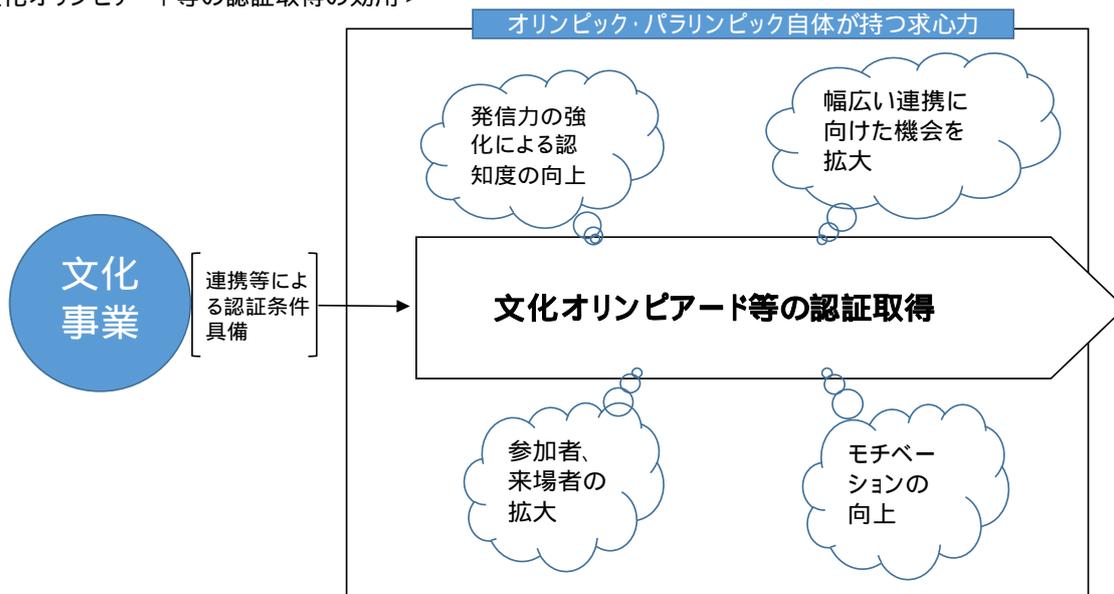
(3) 国等との連携による効果的な事業展開

本プログラムを実施するに当たって、事業効果を最大限に発揮するためには、全国的な文化プログラムと積極的に連携することが重要です。

国等との連携により、オリンピック・パラリンピック自体が持つ強力な求心力を活用して、県内の市町・文化施設・団体・企業の連携強化に活かすほか、文化オリンピックアード等の認証制度の積極的な活用による国内外への効率的なPRに加え、国や民間などの支援も期待できます。

そこで、文化オリンピックアード等の認証取得を促進するとともに、関係省庁とも緊密に連携しながら、東京2020大会の話題性等を最大限に活用できるよう取り組んでいきます。

<文化オリンピック等の認証取得の効用>



(4) レガシーの創出及び継承

レガシーを次代に継承していくことの重要性に対する認識の高まりを背景に、2003年から「大会の有益な遺産を引き継ぐよう奨励する」ことがオリンピック憲章に明記されました。

本県においても本プログラムの取組を、オリンピック・パラリンピック期間の一過性のもので終わらせることなく、平成34年の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会も見据え、本県の文化振興や地域の活性化につながるレガシーの創出・継承に向けて推進していきます。

継承したいレガシー

国内外の人々を惹きつける文化あふれる社会の実現

～住民が地域の文化に誇りを持ち、とちぎの魅力を自ら発信～

4 . 文化をめぐる本県の現状

(1) 豊富で高いポテンシャルの文化資源

本県は、古くは東山道により都と結ばれ、江戸時代には奥州街道、日光街道などの主要街道が南北に通り、人や物、情報が活発に行き交う地域でした。そのため、世界遺産「日光の社寺」、我が国最古の総合大学「足利学校」などに見られるように、文化の中心地の一つとして栄えてきました。

また、織物や陶器などの伝統工芸品や、郷土料理、祭礼・行事や伝統芸能など、県民の生活の中で育まれてきた伝統文化と、日光国立公園をはじめとする豊かな自然や優れた景観は、私たちの心を豊かにしてくれる財産です。

世界遺産やユネスコ無形文化遺産に登録された文化財をはじめ
文化資源が豊富

本県には、世界遺産「日光の社寺」をはじめ、長い歴史の中で育まれた様々な文化財や、ユネスコ無形文化遺産に登録された那須烏山市の「烏山の山あげ行事」、鹿沼市の「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」を筆頭に、県内各地で継承されてきた祭事や伝統芸能があります。

世界遺産（文化遺産）

日光の社寺（平成 11 年記載）／ 全国 16 件

ユネスコ無形文化遺産に登録された件数

2 件 ／ 全国 21 件

- ・ 結城紬（茨城県、栃木県）（平成 22 年記載）
- ・ 山・鉾・屋台行事（全国 18 府県 33 の「山・鉾・屋台行事」で構成）（平成 28 年記載）
本県関係では、「烏山の山あげ行事」、「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」が含まれています。

文化財

国 + 県指定等ランキング(ベスト 10) (文化庁HPから)

順位	都道府県	指定件数	順位	都道府県	指定件数
1	東京都	4,068	6	滋賀県	1,700
2	京都府	3,294	7	愛知県	1,477
3	奈良県	2,250	8	岐阜県	1,424
4	兵庫県	2,040	9	栃木県	1,259
5	大阪府	1,811	10	和歌山県	1,234

※ 国指定は平成 28 年 6 月 1 日現在、県指定は平成 27 年 5 月 1 日現在

都道府県別国宝ランキング(ベスト 10) (文化庁HPから)

順位	都道府県	指定件数	順位	都道府県	指定件数
1	東京都	276	6	和歌山県	36
2	京都府	232	7	兵庫県	20
3	奈良県	199	8	広島県	19
4	大阪府	60	9	神奈川県	18
5	滋賀県	55	10	栃木県	17

※ 国指定は平成 28 年 6 月 1 日現在

(参考)主な国宝 (県HP「とちぎの文化財」から)

- ・東照宮所有(日光市) 東照宮陽明門 附 旧天井板二枚
- ・二荒山神社所有(日光市) 大太刀 銘 備州長船倫光貞治五年二月日 附 野太刀拵
- ・輪王寺所有(日光市) 輪王寺大猷院靈廟(本殿、相の間、拝殿)
- ・鏝阿寺所有(足利市) 鏝阿寺本堂
- ・笠石神社所有(大田原市) 那須国造碑
- ・足利市所有(足利市) 宋刊本文選(金沢文庫本)

国指定等文化財

有形文化財	<p>代表的な重要文化財</p> <p>建造物：旧青木家那須別邸、旧日光田母澤御用邸 絵画：絹本著色菜蟲譜 伊藤若冲筆</p>
無形文化財	<p>重要無形文化財</p> <p>工芸技術 木竹工：竹工芸 工芸技術 染織：結城紬</p>
	<p>重要無形文化財の保持者(いわゆる人間国宝)</p> <p>竹工芸 2 名：勝城一二氏(雅号 勝城蒼鳳)、藤沼昇氏) ※全国 113 名の人間国宝のうち、竹工芸は本県の 2 名のみ その他 3 名：濱田庄司氏(民芸陶器)、田村耕一氏(鉄絵)、 島岡達三氏(民芸陶器(縄文象嵌)) ※これまで認定された方は、全国で延べ 351 名</p>
	<p>重要無形文化財の保持団体(全国 14 団体)</p> <p>結城紬 1 団体：本場結城紬技術保持会</p>

民俗文化財	重要有形民俗文化財 野州麻生産用具
	重要無形民俗文化財 烏山の山あげ行事、川俣の元服式、発光路の強飯式、 鹿沼今宮神社祭の屋台行事
記念物	特別史跡・特別天然記念物（二重指定） 日光杉並木街道 附 並木寄進碑
	特別史跡・重要文化財（彫刻）（二重指定） 大谷磨崖仏
	特別天然記念物 コウシンソウ自生地
	名 勝 華厳瀑及び中宮祠湖（中禅寺湖）湖畔、大谷の奇岩群 御止山 越路岩



【栃木市】とちぎ秋まつり



【佐野市】佐野厄よけ大師（惣宗寺）



【鹿沼市】鹿沼今宮神社祭の屋台行事



【日光市】獅子舞（湯西川）

益子焼・結城紬などの伝統工芸品が県内各地に存在

本県では、県の風土と県民の生活の中で生まれ、受け継がれてきた工芸品を「栃木県伝統工芸品」として指定しており、平成29年1月現在、57品目71件が指定されています。

栃木県指定伝統工芸品

〔参考〕主な伝統工芸品（「とちぎの伝統工芸品」から）

- ・ 陶磁器（益子焼、小砂焼、みかも焼）
- ・ 木工品（曲物、指物、鹿沼組子、日光下駄、日光彫、栃木の樽など）
- ・ 竹工品（竹工芸、寒竹工芸、那須の篠工芸、市貝の箕、竹製小鳥籠（尺籠））
- ・ 金工品（天明鋳物、黒磯の打刃物、茂木の打刃物）
- ・ 祭礼用具（和太鼓、石橋江戸神輿・神仏具、新波の提灯）
- ・ 織物（結城紬、行庵手織（草木染）、解し織、真岡木綿）
- ・ 染織物（草木染、益子草木染、黒羽藍染、宮染め）
- ・ 諸工芸（黄鮒、大畑家の武者絵のぼり、鹿沼箒、烏山手すき和紙、間々田紐など）
- ・ 用具（本場結城紬織機（地織））

栃木県伝統工芸品マップ



文化を育む景勝や温泉等の自然の資源が豊富

本県は、日光国立公園をはじめとする多数の自然公園や、ラムサール条約湿地である奥日光や渡良瀬遊水地などの湿原のほか、鬼怒川や那須、塩原といった有名な温泉も数多く有しており、夏目漱石、谷崎潤一郎、尾崎紅葉、斎藤茂吉など名だたる文豪達に愛され、そして彼らによって全国に紹介されました。

このほか、本県の山や川、湖などの美しい自然は、古くから画家たちの手でキャンバスに描かれ、また多くの写真家たちの被写体とされてきました。

国立公園

日光国立公園 / 全国 32 公園

都道府県別国立公園面積(ベスト 10) (環境省HPから)

順位	都道府県	面積 (ha)	順位	都道府県	面積 (ha)
1	北海道	508,308	6	福島県	90,108
2	長野県	170,743	7	群馬県	80,801
3	新潟県	106,383	8	富山県	79,173
4	栃木県	104,781	9	三重県	72,526
5	山梨県	101,862	10	山形県	71,115

都道府県別国立公園利用者数(ベスト 10) (環境省HPから)

順位	都道府県	人数(千人)	順位	都道府県	人数(千人)
1	静岡県	72,257	6	熊本県	18,704
2	山梨県	38,018	7	兵庫県	18,660
3	長野県	22,433	8	栃木県	15,418
4	北海道	21,613	9	鹿児島県	10,904
5	神奈川県	21,190	10	和歌山県	10,023

ラムサール条約湿地

2 か所 / 全国 50 か所

- ・ 奥日光の湿原 (日光市)
- ・ 渡良瀬遊水地 (栃木市、小山市、野木町、茨城県古河市、群馬県板倉町、埼玉県加須市)

温泉資源

源泉数(ベスト10) (平成26年度温泉利用状況(環境省)から)

順位	都道府県	数	順位	都道府県	数
1	大分県	4,381	6	青森県	1,089
2	鹿児島県	2,771	7	長野県	984
3	静岡県	2,274	8	福島県	775
4	北海道	2,222	9	宮城県	749
5	熊本県	1,354	10	栃木県	630



【小山市】間々田のジャガマイタ



【真岡市】真岡木綿



【大田原市】雲巖寺



【矢板市】山縣有朋記念館

(2) 文化資源の継承と活用

本県には、歴史や風土の中で地域の誇りとして守り育まれてきた、独自の文化が数多く継承されていますが、祭りや民俗芸能などの伝統行事の中には、継続的な実施が難しくなり存続の危機にあるものもあります。

地域の宝とも言える文化を保存・継承するには、より多くの人々が、それに親しむ機会が必要です。特に、若い人たちが郷土の伝統文化に触れることは、郷土への愛着を深めることにも繋がります。

また、地域独自の文化は、次代に伝えるべき貴重な財産であるとともに、地域コミュニティの形成や賑わいの創出、観光誘客等にも資することが期待されることから、その価値を正しく認識し、有効に活用していくことが重要です。

本県の魅力(県内在住の20歳以上の男女対象:複数回答)
< 栃木県に関するイメージ調査(平成26年1月~2月、栃木県実施) >

順位	回答項目	%
1	歴史文化遺産	70.3
2	温泉	51.8
3	農産物	39.9
4	自然	36.4
5	食	36.2

(3) 文化の魅力の発信

平成28年10月~11月に実施した外国人モニター調査では、魅力的な文化資源があるにもかかわらず、ホームページをはじめ、案内板やパンフレットなど外国語による情報の発信が不足しているとの指摘があり、ホームページの多言語化を求める意見が見られました。

栃木県公式観光ホームページ「とちぎ旅ネット」において、文化情報も含めた観光情報を多言語(6カ国語)で発信していますが、情報コンテンツの充実が課題となっています。

東京2020大会は、世界中から多くの人々が我が国を訪れることが見込まれることから、本県の文化を国内外に発信する絶好の機会と捉え、文化情報の多言語化や、効果的な情報の発信に取り組む必要があります。

< 外国人モニターによる多言語化の状況に関する評価 >

< 欧米圏モニター > 3名、< アジア圏モニター > 2名、< 中東圏モニター > 1名による外国人モニター調査では、多言語のコンテンツが十分ではない、外国人向けの交通手段やアクセスに関する情報が少ない、多言語のパンフレットや案内板・アナウンスが必要、英語以外の言語のサイトが少ないなどの指摘があり、多言語化が十分ではない課題が浮き彫りになりました。

出所)平成28年 とちぎ版文化プログラム 外国人モニター調査



<栃木県公式観光ホームページ「とちぎ旅ネット」 <https://www.tochigiji.or.jp/>>

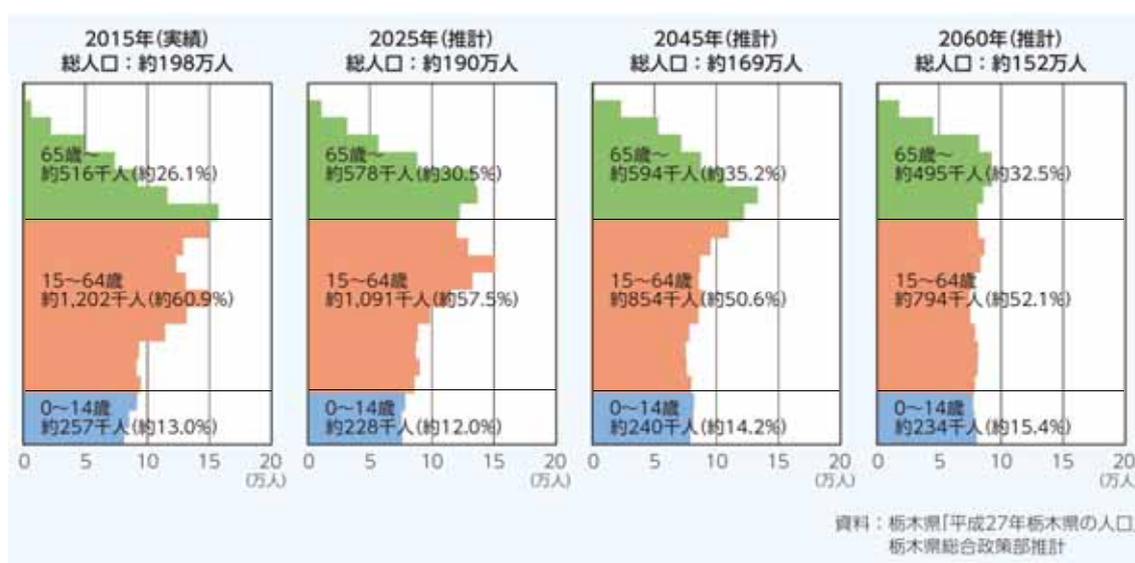
(4) 文化を担う人材の状況

少子高齢化・人口減少社会を迎え、各地で文化活動の担い手の確保が課題となっています。特に地方においては、過疎化の進行による後継者不足が深刻化し、伝統芸能の継承が困難となっている地区が増加しています。

平成28年10月に県内文化団体向けに実施したアンケート調査では、75.1%の団体が、担い手の確保が課題であると答えています。

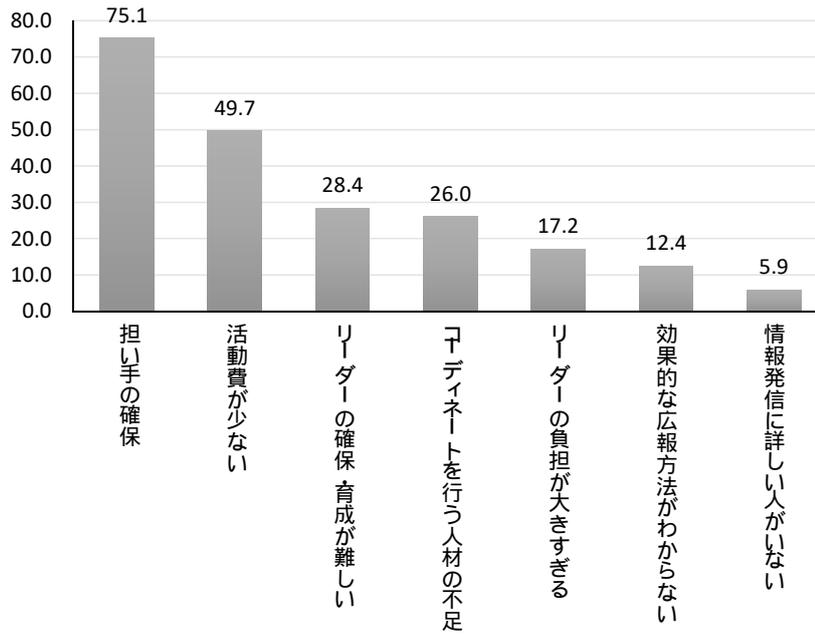
< 栃木県の人口ピラミッドの変化 >

5歳階級別人口の将来推計（改善ケース）



「とちぎ元気発信プラン」より

<文化活動を行っていく上での課題> ※回答上位より抜粋



(単位：% 複数回答)

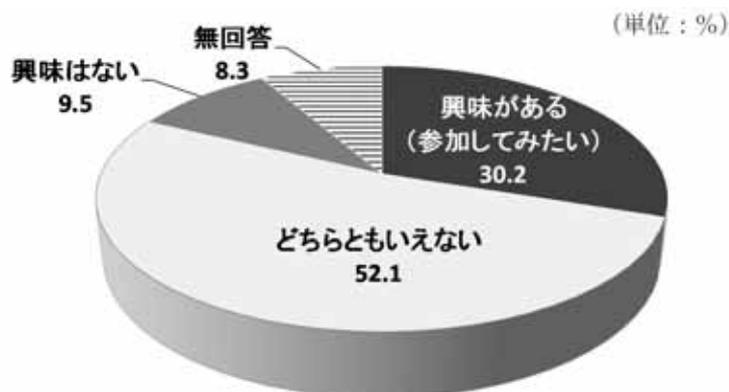
平成 28 年 10 月県内文化団体アンケート調査

(5) 文化団体の文化プログラムへの参加意欲

文化プログラムの展開には、市町や文化団体の参画と協力が不可欠ですが、県内文化団体に行った文化プログラムへの参加意向にかかるアンケート調査では、参加してみたい 30.2%、どちらともいえない 52.1%、興味はない 9.5%と、文化プログラムの周知が十分ではない状況が伺えます。

東京 2020 大会に向け、本プログラムの取組の中で、周知活動の強化と、一層の機運醸成をしていく必要があります。

<文化プログラムへの参加意向>



平成 28 年 10 月県内文化団体アンケート調査

5 . 取組の方向性

文化をめぐる本県の現状を踏まえながら、県民に文化活動を通じたオリンピック・パラリンピックへの参加を促し、本プログラムの目的である、東京 2020 大会の成功に貢献するとともに、オリンピック・パラリンピックを契機とした、本県文化芸術の振興と地域の活性化が図れるよう、以下のとおり方向性を定め、取組を進めていきます。

方向性 1 : 文化資源の磨き上げ

県が実施するリーディングプロジェクト(P27 参照)を推進していくことで、各地域で展開されるローカルプロジェクト(P28 参照)を促進し、文化によるオリンピック・パラリンピックへの参加機運の醸成と、文化活動の全県的な活性化を図ります。また、地域の文化資源の再認識を図り、その保存と継承に努めるとともに、効果的に活用していきます。

方向性 2 : 文化情報の戦略的発信

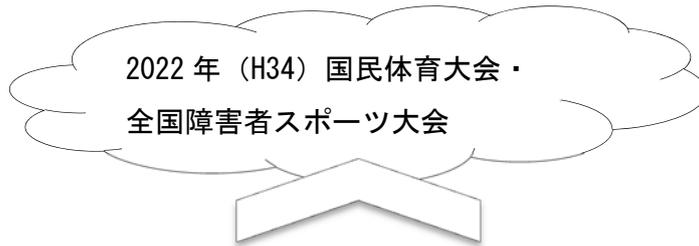
本県の文化関連情報を一元的に発信できる、利便性の高いプラットフォームを構築するほか、各種イベントや多様な媒体の活用、外国人をターゲットにした情報提供など、戦略的な発信に取り組んでいきます。

方向性 3 : 文化の担い手の育成

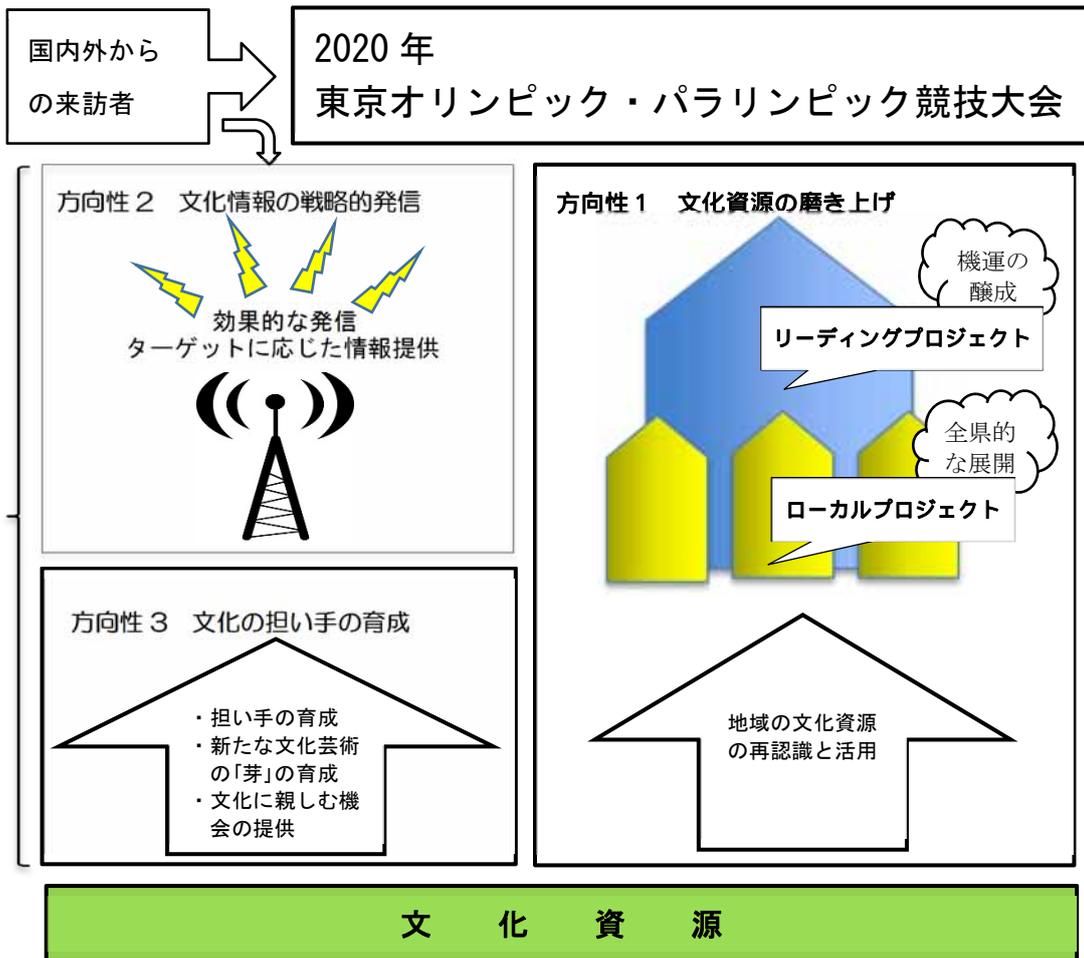
学校や地域における学びや、身近に文化に親しむ機会などを通して、伝統文化をはじめ文化の担い手を育成します。

また、新たなジャンルの文化活動の支援や、若手芸術家の育成にも取り組んでいきます。

〔事業展開のイメージ〕



【レガシー】国内外の人々を惹きつける文化あふれる社会



6 . とちぎ版文化プログラムの展開

以下の施策体系により、積極的に展開していきます。

<とちぎ版文化プログラムの施策体系>

〔方向性1〕

文化資源の磨き上げ

基本施策1 リーディングプロジェクトの推進

- ①「統一テーマ」を設定した文化事業の展開
- ②文化の要素を加えた各種イベントの推進
- ③国や他県等と連携した事業の展開

基本施策2 全県的なローカルプロジェクトの促進

- ①ローカルプロジェクトを牽引するモデル事業の支援
- ②文化オリンピック等の認証取得の促進
- ③ローカルプロジェクトの相談窓口の設置

基本施策3 地域の文化資源の再認識と活用

- ①文化資源の再認識
- ②文化資源の保存と活用

〔方向性2〕

文化情報の戦略的発信

基本施策1 効果的な文化情報の発信

- ①利便性の高い文化情報プラットフォームの構築
- ②各種イベント等の機会を活用した効果的な情報発信
- ③多様な媒体を活用した文化の発信

基本施策2 ターゲットに応じた情報の提供等

- ①外国人向けの情報発信の強化
- ②障害者や高齢者等に配慮した文化情報の提供

〔方向性3〕

文化の担い手の育成

基本施策1 地域の文化を支える担い手の育成

- ①伝統文化等を保存・継承する担い手の育成と活動の支援
- ②学びを通じた地域の文化の理解促進と担い手の育成

基本施策2 新たな文化芸術の「芽」の育成

- ①新たなジャンルの文化活動の促進
- ②次代を担う若手芸術家の育成

基本施策3 文化に親しむ機会の提供

- ①文化に身近に触れる機会の提供
- ②様々な人々の参加と多様な交流の促進
- ③技術やモチベーション向上のための発表機会の提供

基本施策 1 リーディングプロジェクトの推進

県内各地で、障害者や高齢者、外国人など、あらゆる人々が文化を通してオリンピック・パラリンピックに参加しようとする機運の醸成を図るため、県の主導によりリーディングプロジェクトを以下のとおり推進していくことで、全県的な文化活動の活性化に繋げていきます。

「統一テーマ」を設定した文化事業の展開

県が「統一テーマ」を設定し、文化事業を展開するとともに、市町、文化団体、民間にもテーマに沿った取組を促し、2020年に向け、オールとちぎによる大きなうねりを起こします。

文化の要素を加えた各種イベントの推進

「県民の日」や「山の日」など、県が取り組む各種イベントにおいて、伝統芸能や芸術活動等との連携を図るなどして、文化オリンピック等の認証を取得し、多くの人々が文化に対する興味関心を持てるよう文化プログラムを展開していきます。

国や他県等と連携した事業の展開

国をはじめ開催都市の東京都など、他の地方自治体や、スポンサー企業等との連携についても検討していきます。



【那須塩原市】百村の百堂念仏舞



【さくら市】市制10周年記念事業
オペラ「雨情とひろとお月さま」

基本施策2 全県的なローカルプロジェクトの促進

東京2020大会に向け、文化活動を通じてオリンピック・パラリンピックに参加しようとする機運を高め、ジャンルや地域の枠を超えた連携を図るローカルプロジェクトを県内各地で促進していきます。

ローカルプロジェクトを牽引するモデル事業の支援

ジャンルや地域の枠を超えた連携等により、様々な付加価値や相乗効果、新たな魅力等を生み出す取組を、モデル事業として支援し、地域のローカルプロジェクトを促進していきます。

文化オリンピック等への認証取得の促進

国内外に向けたPR効果を高めるとともに、県民のオリンピック・パラリンピックへの参加機運の醸成を図るため、地域の文化活動について文化オリンピック等への認証取得を促進していきます。

ローカルプロジェクトの相談窓口の設置

ローカルプロジェクトが県内各地で展開されるに当たり、情報提供や助言などを行い地域の文化活動の展開を支援するため、相談窓口を設置します。



【那須烏山市】烏山手すき和紙



【下野市】天平の芋煮会

基本施策3 地域の文化資源の再認識と活用

本県の特色ある様々な文化資源の価値や特徴の認識を深め、理解を促す取組を実施するとともに、有形・無形の文化財や地域の伝統的文化を保存・継承し、効果的に活用していきます。

文化資源の再認識

文化資源の存在や魅力を再認識するため、現状を把握するとともに、美術館、博物館等において調査研究を行います。

また、身近な地域文化を改めて見つめ直すことで、「地域の誇り」や「郷土愛」の醸成に繋げていきます。

取組例

- 美術館、博物館における文化資源の調査研究と企画展等の開催
- 歴史的建造物をはじめとする文化財等を保存・活用するための基礎資料の収集
- 史跡見学会等の実施による、本県の歴史・文化の理解促進
- 小中学生を対象とした「とちぎふるさと学習」の実施による、本県文化の理解促進、並びに県民としての誇りの醸成
- 伝統工芸品の展示による鑑賞機会の提供とイベントにおける伝統工芸品・技術の紹介、体験による本県文化の理解促進
- 県有文化施設が開催する定期イベント等における、県の歴史や文化の紹介
- 小中学生を対象とした体験教室の開催による、地域の伝統文化の理解促進

文化資源の保存と活用

地域の伝統文化を保存・継承するため、保存団体や文化団体等の活動を支援するとともに、歴史的建造物等をはじめとする文化資源を積極的に活用して、地域の歴史や文化に対する理解を促進します。

取組例

- 文化財保存事業費補助金を活用した修理等の実施による、文化財の適正な保存管理
- 栃木県文化振興基金の活用による、伝統芸能継承等のための活動支援
- 国指定重要文化財である旧日光田母澤御用邸や旧青木家那須別邸の一般公開等による、歴史と文化の紹介
- 旧英国大使館別荘等を活用した演奏会の開催等による、歴史と音楽との融合による魅力の発信
- 「食」と地域の文化、景観、歴史等の融合による、地域の魅力の向上

基本施策 1 効果的な文化情報の発信

本県の文化資源に関する様々な情報を一元的に、分かりやすく発信するためのプラットフォームを構築するとともに、全国的なイベント等の機会や多様な媒体を活用し、効果的に情報を発信します。

利便性の高い文化情報プラットフォームの構築

文化に関するイベントや団体、施設等の情報の提供に加え、観光等の専用サイトとリンクさせ、関連する情報を可能な限りワンストップで提供できる、分かりやすく、利便性の高いプラットフォームを構築します。

各種イベント等の機会を活用した効果的な情報発信

祭りや伝統行事、各種イベントなどの機会を積極的に活用することにより、効果的、効率的な情報発信に取り組みます。

取組例

- リーディングプロジェクトの推進による、効果的な情報発信
- デステイネーションキャンペーン^{※14}等の機会を活用した文化情報の発信
- 各種イベントの機会を通じた効果的な情報発信



【上三川町】夕顔サマーフェスティバル



【益子町】登り窯

※14 デステイネーションキャンペーン

北海道から九州まで JR6 社が地元観光関係者や自治体と協力し、全国の旅行会社等の協力を得ながら、全国にその地域を旅行先として PR する国内最大級の観光キャンペーンのこと。

多様な媒体を活用した文化の発信

ホームページのほか、県の広報媒体、マスメディア等を活用することで、それぞれの長所を活かした効果的な情報発信を行います。

取 組 例

- 県の広報媒体の活用やマスメディアへの情報提供等による、文化情報の発信
- SNS^(※15)を活用した、親しみやすく、分かりやすい文化情報の発信
- ホームページやパンフレットを使った、多彩な郷土の食の紹介による地域の食文化の発信
- いにしえの回廊などの専用ホームページによる情報の発信



【茂木町】河井のささら



【市貝町】芝ざくら公園



【芳賀町】延生地蔵尊夜待ち盆踊り大会



【壬生町】おもちゃ博物館

※15 SNS

ソーシャルネットワーキングサービス (Social Networking Service) の略で、登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービスのこと。

基本施策2 ターゲットに応じた情報の提供等

東京 2020 大会の開催に伴い増加が期待される、本県を訪れる外国人、更に障害者や高齢者等にも対応した、親切で分かりやすい情報提供に取り組むことにより、満足度向上に繋がっていきます。

外国人向けの情報発信の強化

外国人に本県の文化の魅力を知ってもらい、誘客にも繋げていけるよう、外国人の興味関心を踏まえ、インターネット等により、多言語で分かりやすく文化情報を発信するとともに、本県を訪れる方々のために案内表示や解説表示等の多言語化に取り組みます。

取組例

- 文化施設等の多言語化推進による、外国人に向けた本県文化の紹介
- 観光情報ホームページやSNSの多言語化による情報発信
- 海外誘客プロモーション等と融合させた文化情報の発信
- 県内在住の外国人ネットワークを活用した効果的な情報発信

障害者や高齢者等に配慮した文化情報の提供

障害者や高齢者、子どもなど、文化情報を利用する全ての方に十分配慮した、正確で分かりやすい情報提供に取り組みます。

取組例

- 障害者や高齢者に配慮したホームページの活用による、文化情報の発信
- 文化施設における情報端末による、展示解説情報の提供
- 「とちぎふるさと学習」ホームページによる、小中学生に向けた文化情報発信の充実
- 紙媒体による、複合的な文化情報の発信

方向性3 文化の担い手の育成

基本施策1 地域の文化を支える担い手の育成

有形・無形の文化財、地域の伝統芸能等を保護・保存するための団体や人材を育成するとともに、学校や地域における学びを通して、地域文化への愛着や理解を深め、保護・保存の意識を育てます。

伝統文化等を保存・継承する担い手の育成と活動の支援

地域にとっての大切な宝である伝統文化の担い手の確保・育成に努めるとともに、コミュニティ団体やボランティア、NPO等による保護・保存活動の支援に取り組んでいきます。

取組例

- 文化財や伝統文化に対する保護意識の普及啓発を図る体験型イベントの開催
- 郷土芸能等の担い手育成や伝統芸能継承のための活動の支援
- コミュニティ団体やボランティア、NPO等による保護・保存活動の支援

学びを通じた地域の文化の理解促進と担い手の育成

学校などにおいて、早い時期から地域の文化資源について学び、併せてそれを守っていくことの大切さについて理解を深めていくことにより、保護・保存活動の担い手育成に繋げていきます。

取組例

- 郷土料理の紹介、食と農に関する文化等の出前講座の実施
- 邦楽、日本舞踊等の巡回公演等による、日本古来の文化に触れる機会の提供
- 小中学生を対象とした体験教室の開催等による、地域伝統文化の理解促進

基本施策２ 新たな文化芸術の「芽」の育成

新たなジャンルの文化活動を促進するとともに、若手アーティストが世に出るきっかけとなる機会を提供するなど、次代の文化の担い手を育てていきます。

新たなジャンルの文化活動の促進

従来の伝統的な枠組みに収まらない分野で、若手芸術家等の活躍が見込まれる新たな芸術分野の振興を図ります。

取組例

- メディア芸術など、新たなジャンルに光を当てた発表機会の提供等による、文化活動の活性化
- ホームページ等の活用による、文化活動のPR支援

次代を担う若手芸術家の育成

将来芸術家を目指す有望な若者等の活動を支援することにより、次代を担う人材の育成に取り組んでいきます。

取組例

- 音楽コンクール等の開催による、新進アーティストの育成支援
- 県芸術祭等における若手芸術家の参加促進
- 全国高等学校総合文化祭等の各種文化イベントへの参加促進
- 県有文化施設等を活用した、発表機会の提供



【野木町】旧下野煉化製造会社煉瓦窯



【塩谷町】風見太々神楽

基本施策3 文化に親しむ機会の提供

誰もが身近に文化に親しむことができる機会を提供するとともに、多様な文化活動を展開することにより、文化の魅力を再認識し、文化に対する愛着や理解・関心を高めていきます。

文化に身近に触れる機会の提供

誰もが身近に文化を鑑賞したり、学習・体験できる機会を提供することにより、文化への理解と関心の向上に繋げていきます。

取組例

- 県有施設等における展示や、演奏会等の開催による、鑑賞機会の提供
- 県有文化施設におけるワークショップ等の開催による、文化の体験機会の提供
- 夏休み期間中の文化体験教室の開催による、参加機会の提供
- 演劇等の巡回公演等による、参加機会の提供

様々な人々の参加と多様な交流の促進

障害者や高齢者、外国人などあらゆる人々の参加・交流を促進することにより、多様な文化の魅力を再認識するとともに、感性を磨き、新たな文化創造の契機とすることで、文化活動の活性化とともに人材の育成に繋げていきます。

取組例

- 地域におけるアーティスト・イン・レジデンス^(※16)などによる、文化交流の促進
- 高齢者の活動発表、自己表現の場の提供による、世代を超えた文化交流機会の提供
- 障害者の自立と社会参加並びに障害及び障害者に関する県民の理解の促進を目的とした文化活動の推進
- 市町等との連携による、他国の文化を紹介するイベント等の開催
- 都市住民や外国人と、地域の農業者等との交流体験をコーディネートする人材育成講座の開催
- 海外の友好都市等との文化交流等の推進
- 全国規模のイベントへの参加促進による、県外文化団体との交流機会の提供

※16 アーティスト・イン・レジデンス

国内外の芸術家がある地域に一定期間招聘し、滞在中の創作活動に専念できる環境を提供すること。

技術やモチベーション向上のための発表機会の提供

文化芸術活動の成果の発表機会を提供することにより、モチベーションを高めるとともに、技術の向上と文化の底上げに繋がっていきます。

取組例

- 県芸術祭の開催等による、県民の文化芸術活動の発表と鑑賞の機会の提供
- 音楽コンクール等の上位入賞者を集めた演奏会の開催等による、発表の機会の提供
- 県が主催する各種イベントの活用による、発表の機会の提供
- 高齢者の活動発表、自己表現の場の提供による、世代を超えた文化交流機会の提供（再掲）
- 障害者の自立と社会参加並びに障害及び障害者に関する県民の理解の促進を目的とした文化活動の推進（再掲）



【高根沢町】安住神社



【那須町】殺生石



【那珂川町】小砂焼

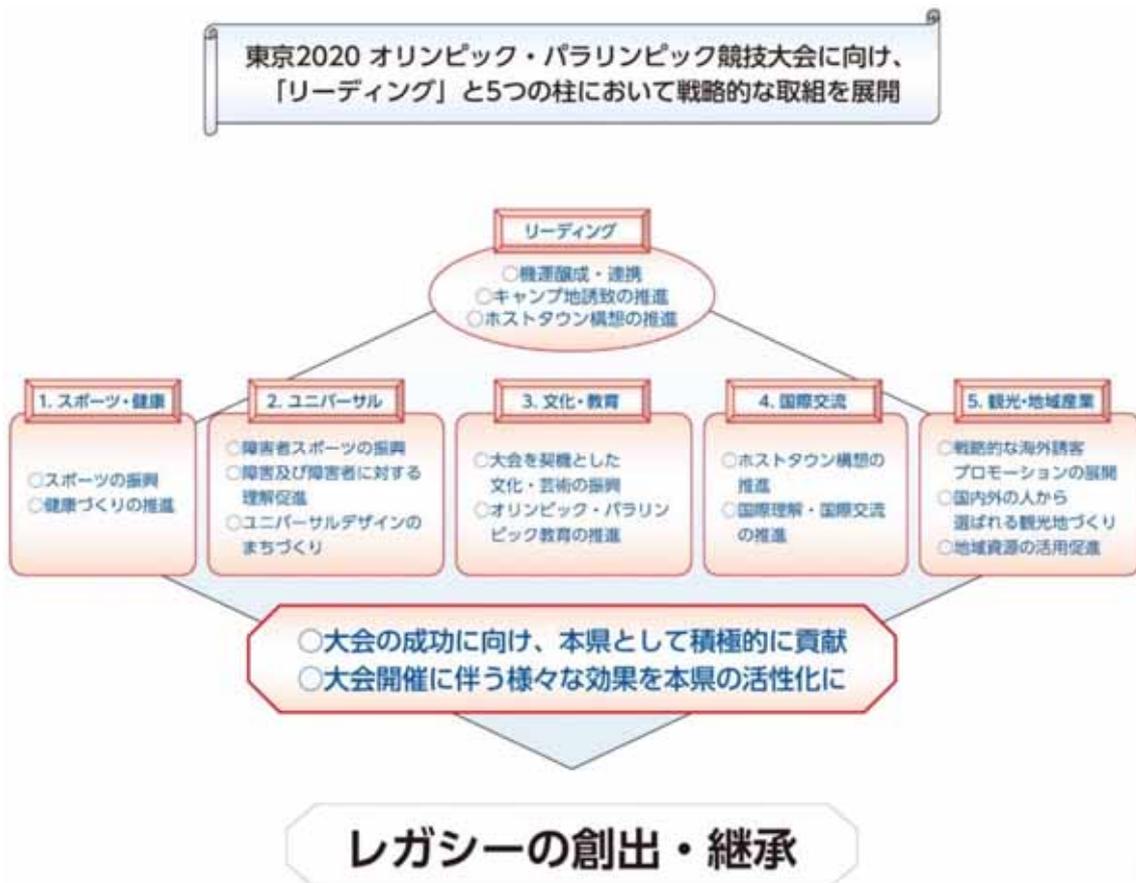
資料編

(1)「東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン」について

本県として、東京2020大会の成功に向け積極的に貢献するとともに、大会開催に伴う様々な効果を最大限に地域の活性化に結び付けることを目的として、平成27年11月にビジョンを策定しました。

このビジョンでは、全体をリードする取組である「リーディング」と、5つの柱である「スポーツ・健康」、「ユニバーサル」、「文化・教育」、「国際交流」、「観光・地域産業」の分野において、取組の方向性を示しており、「文化・教育」の分野には、とちぎ版文化プログラムの策定・展開、効果的なプロモーションの展開、文化の発信、人材の育成が取組の方向性として示されています。また、継承したいレガシーとして「国内外の人々を惹きつける文化あふれる社会」を掲げています。

<東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン 概念図>



(2) 2012 ロンドン大会における文化プログラムの概要とその効果

【開催概要】

- ・開催時期：北京大会終了時（2008年9月）からロンドン大会終了時（2012年9月）まで
＜集中開催：2012年6月21日（五輪開催1か月前）～9月9日（五輪閉幕日）の12週間＞
- ・参加国・地域数：**204**（オリンピック・パラリンピックの参加国・地域数）
- ・開催場所：英国全土で**1,000**箇所以上
- ・事業数：約**600**件 イベント総数：177,717件（音楽、演劇、ダンス、美術、文学、ファッション、映画、展示会、ワークショップ等）
- ・参加アーティスト数：**40,464**人（うち**6,160**人が若手、**806**人が障害者）
- ・新作委嘱：**5,370**作品
- ・関係機関間の連携（文化芸術団体、教育機関、企業等）：**10,940**件
- ・総参加者数：約**4,340**万人
- ・実施機関：組織委、アーツカウンシルイングランド、文化・メディア・スポーツ省（国）、ロンドン市、レガシートラストUK、その他自治体等

【文化プログラムによる効果】

①文化レベルの向上

- ・新たな作品の創造（**5,370**作品の誕生）、文化、企業、教育、自治体等の新たなパートナーシップの誕生（**10,940**）
- ・文化プログラムで創出されたプロジェクトの半数が**2012**年以降も継続（ファンディング等により）。

②幅広い層の文化活動への参画

- ・参加者**4,340**万人。参加者やメディアにおける高い評価。参加者アンケートで**8**割以上が期待以上と回答。

③観光産業への貢献

- ・外国人観光客の集客は、**2012**年から**2013**年で約**5.2%**の伸び率。
- ・**2012**年の英国の国のブランドランキングでは、文化関連の項目の評価が向上（**1**ポイント）したことにより、英国は**1**つ順位を上げて**4**位に。（ロンドンのブランドランキングは、**2012**年に**1**位に。）

④自国文化の誇り、自信の掲揚等

- ・**81%**の英国国民が、五輪大会と文化プログラム等の関連イベントを通じ、より自国を誇りに思うようになったと回答。
- ・子ども・若者の精神面やスキル形成にプラスの影響（**40%**のプロジェクトが子ども・若者をターゲットに。参加者の**61%**は**18**歳以下。）
- ・障害者への理解、障害者アーティストの活躍の推進（**806**人の障害者アーティストが参加、著名な文化施設等で障害者作品の展示・公演の機会が促進）

参照：London 2012 Cultural Olympiad Evaluation Final Report

(3) 東京 2020 文化オリンピック認証の要件

■東京 2020 大会ビジョンとの合致

大会ビジョン①: 全員が自己ベスト(革新性・新規性)

- ・大会を契機に新しい取組にチャレンジしている事
- ・既存事業であっても新たな試みを取り入れている事

大会ビジョン②: 多様性と調和(参画性)

- ・人種や地域、障がいの有無を超えて、あらゆる人々が参加・交流する取組である事

大会ビジョン③: 未来への継承(レガシー)

- ・2020 年以降を見据えた東京・日本の発展に寄与する取組である事
- ・次代を担う若者を鼓舞する取組である事

■目指すべきレガシーコンセプトとの合致

コンセプト①: 日本文化の再認識と継承・発展

- ・日本文化の伝統を正しく伝えるとともに革新的な事業
- ・次代を担う若者に対し、日本文化のすばらしさについて理解を促す取組

コンセプト②: 次世代育成と新たな文化芸術の創造

- ・野心的・挑戦的・実験的取組であり、前例にない新たな芸術表現
- ・若手の芸術家・キュレーター・アートディレクター・学生に参加・活躍の機会を与える取組
- ・新作、初上演、初公演

コンセプト③: 日本文化の世界への発信と国際交流

- ・オリンピック史に残る大規模かつ創造的なイベント
- ・新たな文化や、多様な文化が融合・調和した日本の文化の魅力を世界に発信する取組
- ・世界中の人々が、あらゆる人種や宗教を超えて、文化芸術を通じた参加・交流ができる取組

コンセプト④: 全国展開によるあらゆる人の参加・交流と地域の活性化

- ・芸術展示、舞台芸術、音楽を見せるだけでなく、対話プログラムや実践型ワークショップなど、無料で参加できる事業
- ・人種、性的指向、障がいなど、多様な背景を持つ人が文化芸術を通じて、参加・交流できる取組
- ・地域社会の世代間、地域間を超えて、地域の様々な人々が連携共同し、地域の課題解決に向けた事業など、地域を盛り上げる取組

(4) 栃木県文化プログラム推進協議会設置要綱

(設置)

第1条 国等が実施する「文化プログラム」に呼応しながら、県が策定する「とちぎ版文化プログラム」について、県、市町及び関係団体等が連携して効果的に展開していくため、「栃木県文化プログラム推進協議会」(以下「協議会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) とちぎ版文化プログラムの推進に向けた連携に関すること。
- (2) その他文化プログラムの推進に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、別表に掲げる職にある者をもって組織する。

(会長等)

第4条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長は委員の互選によってこれを定め、副会長は委員の中から会長が2名指名する。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、会長がその議長となる。

- 2 委員は、会議に代理人を出席させることができる。

(部会)

第6条 会長は、第2条各号の事項について必要があると認めるときは、会議に諮って協議会に部会を置くことができる。

- 2 部会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第7条 協議会の事務局は、栃木県県民生活部県民文化課に置く。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成28年9月1日から施行する。
- 2 第5条第1項の規定にかかわらず、会長選出までの間は、栃木県県民生活部長が会議を招集する。

別表(第3条関係)

1	県	栃木県県民生活部長
2		栃木県教育委員会事務局文化財課長
3	市町	栃木県市長会推薦市文化行政主管課長
4		栃木県町村会推薦町文化行政主管課長
5	関係団体等	栃木県文化協会会長
6		(公財)とちぎ未来づくり財団理事長
7		栃木県博物館協会会長
8		栃木県郷土芸能保存協会会長
9		(公社)栃木県観光物産協会会長
10		栃木県市町村教育委員会連合会会長
11		(公財)栃木県国際交流協会理事長
12		栃木県コミュニティ協会会長
13		栃木県身体障害者団体連絡協議会会長
14		(一社)栃木県手をつなぐ育成会会長
15		(一財)栃木県精神衛生協会会長
16		宇都宮大学教育学部学部長
17		作新学院大学人間文化学部学部長
18		文星芸術大学美術学部学部長
19		宇都宮短期大学音楽科学科長

(5) 栃木県文化プログラム推進協議会委員名簿

(五十音順、敬称略)

	団 体	職 氏 名	備考
1	(一財)栃木県精神衛生協会	会長 青木 公平	
2	(公社)栃木県観光物産協会	会長 新井 俊一	副会長
3	栃木県コミュニティ協会	会長 荒川 勉	
4	栃木県文化協会	会長 飯塚 真玄	会長
5	宇都宮大学教育学部	学部長 伊東 明彦	
6	(公財)とちぎ未来づくり財団	理事長 入内澤 滋夫	
7	文星芸術大学美術学部	学部長 岡本 幸久	
8	(公財)栃木県国際交流協会	理事長 角田 孝之	
9	茂木町教育委員会事務局生涯学習課	課長 木村 茂	
10	(一社)栃木県手をつなぐ育成会	会長 小島 幸子	
11	栃木県郷土芸能保存協会	会長 櫻井 基一郎	
12	栃木県市町村教育委員会連合会	会長 鈴木 泉	
13	栃木県博物館協会	会長 須藤 揮一郎	
14	宇都宮短期大学音楽科	学科長 直井 文子	
15	栃木県教育委員会事務局文化財課	課長 平野 裕	
16	宇都宮市教育委員会事務局文化課	課長 松本 邦夫	
17	栃木県身体障害者団体連絡協議会	会長 麦倉 仁巳	
18	栃木県県民生活部	部長 和田 裕二	副会長
19	作新学院大学人間文化学部	学部長 渡邊 弘	

(平成29年1月現在)

(6) 栃木県文化振興条例 (抜粋)

前文 省略

第一章 総則 (第一条～第六条) 省略

第二章 文化振興基本計画 (第七条) 省略

第三章 文化の振興に関する基本的施策 (第八条～第二十六条) 省略

第四章 栃木県文化振興審議会

第二十七条 この条例の規定によりその権限に属させられた事務を処理し、及び知事の諮問に応じ、文化の振興に関する重要事項を調査審議するため、栃木県文化振興審議会 (以下「審議会」という。) を置く。

- 2 審議会は、前項に規定するもののほか、文化の振興に関し必要と認められる事項について、知事に意見を述べることができる。
- 3 審議会は、委員二十人以内で組織する。
- 4 委員は、学識経験を有する者のうちから、知事が任命する。
- 5 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 委員は、再任されることができる。
- 7 前各項に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則 省略

(7) 栃木県文化振興審議会規則

(趣旨)

第一条 この規則は、栃木県文化振興条例 (平成二十年栃木県条例第三号) 第二十七条第七項の規定に基づき、栃木県文化振興審議会 (以下「審議会」という。) の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第二条 審議会に会長及び副会長一人を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第三条 審議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決をすることができない。
- 3 審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第四条 審議会の庶務は、県民生活部県民文化課において処理する。

(委任)

第五条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則 省略

(8) 栃木県文化振興審議会委員名簿

(五十音順、敬称略)

	職業・役職等	委員名	備考
1	宇都宮大学国際学部教授	市川 裕見子	
2	公募委員	稲垣 侑子	
3	とちぎミュージカル協会会長・音楽講師	稲見 けい子	副会長
4	(公財)とちぎ未来づくり財団理事長	入内澤 滋夫	
5	認定NPO法人もうひとつの美術館館長	梶原 紀子	
6	茂木町教育委員会事務局生涯学習課長	木村 茂	
7	陶芸家	島田 恭子	
8	宇都宮共和大学学長・宇都宮短期大学学長	須賀 英之	会長
9	栃木県議会議員	関谷 暢之	
10	(医)至誠会滝澤病院常務理事	滝澤 浩子	
11	文星芸術大学美術学部教授	千葉 知司	
12	公募委員	寺内 由佳	
13	栃木県考古学会会長	橋本 澄朗	
14	作新学院大学女子短期大学部准教授	花田 千絵	
15	(株)下野新聞社編集局くらし文化部長	早川 茂樹	
16	栃木県謡曲連盟理事	原田 寛子	
17	宇都宮市教育委員会事務局文化課長	松本 邦夫	

(平成 29 年 1 月現在)

(9) とちぎ版文化プログラム策定経過

日 程	名 称	内 容
平成28年4月26日	市町文化行政担当者会議	オリンピックにおける文化プログラムについて とちぎ版文化プログラムの策定について
平成28年8月1日～ 11月3日	外国人専門家モニター調査	アジア、欧米、中東の文化・芸術や観光の専門家6名による県内各所のモニター調査
平成28年8月2日～ 11月4日	とちぎ版文化プログラム策定に関するヒアリング調査	市町ヒアリング(3か所)、県内の団体・施設・企業ヒアリング(10か所)、庁内ヒアリング(2か所)の実施
平成28年8月2日	第1回とちぎ版文化プログラム担当者検討会議	オリンピックにおける文化プログラムについて とちぎ版文化プログラムの策定について
平成28年8月30日	第1回栃木県文化振興審議会	とちぎ版文化プログラムの策定について
平成28年9月14日	第1回栃木県文化プログラム推進協議会	オリンピックにおける文化プログラムについて とちぎ版文化プログラムの策定について
平成28年10月7日、 11月4日～11月18日、 11月24日、	来県外国人調査	鹿沼(1か所)、日光(2か所)における来県外国人への現地アンケート調査
平成28年11月1日～ 11月15日	「とちぎ版文化プログラム」の策定に係るアンケート調査	県内で、国内外に発信できる活動や、国際交流などの取組を行っている団体・施設・企業へのアンケート調査
平成28年11月30日	第2回栃木県文化振興審議会	とちぎ版文化プログラム骨子(案)について
平成28年12月5日	第2回栃木県文化プログラム推進協議会	とちぎ版文化プログラム骨子(案)について
平成28年12月21日	栃木県文化シンポジウム ～とちぎの元気を世界に！～	栃木県総合文化センターにおいて、県・文化庁・地域文化活用促進協議会共催によるシンポジウム開催
平成29年1月31日	第3回栃木県文化振興審議会	とちぎ版文化プログラム(素案)について
平成29年2月6日	第3回栃木県文化プログラム推進協議会	とちぎ版文化プログラム(素案)について
平成29年2月8日～ 3月7日	パブリック・コメントの実施	とちぎ版文化プログラム(素案)に対する意見募集
平成29年2月9日	第2回とちぎ版文化プログラム担当者検討会議	とちぎ版文化プログラム(素案)について

(10) とちぎの主要な文化資源

歴史文化 - 建造物・史跡等

市 町	分 類	内 容
宇都宮市	重要文化財 (建造物)	岡本家住宅、旧篠原家住宅(主屋、新蔵、南北石塀)
	国登録建造物	宇都宮高校旧本館、カトリック松が峰教会、小野口家住宅(長屋門、前の蔵、裏の蔵、旧乾燥小屋、堆肥舎、旧酒蔵、石塀)、宇都宮中央女子高校赤レンガ倉庫(旧六十六歩兵連隊倉庫)、宇都宮白楊高校(旧講堂、正門)、旧大谷公会堂、雨情茶屋離れ(野口雨情旧居)、宇都宮市水道今市水系第六号接合井、宇都宮市水道戸祭配水場配水池、宇都宮大学峰ヶ丘講堂(旧宇都宮高等農林学校講堂)
	国指定特別史跡	大谷寺(大谷磨崖仏)
	国指定史跡	飛山城跡、根古谷台遺跡、上神主・茂原官衙遺跡
	県指定建造物	屏風岩石材石蔵(西藏、東蔵)
	県指定史跡	塚山古墳、長岡百穴古墳、妙哲禅師の墓(附:墓碑)、笹塚古墳、大塚古墳、塚山西古墳、塚山南古墳
	市町指定建造物、史跡	延命院地藏堂、旧篠原家住宅、羽黒山神社本殿、東芦沼神社本殿、金比羅神社本殿、密嶽神社本殿、薬師堂、山門、熊野神社本殿、宇都宮聖ヨハネ教会聖堂、刑部城跡、芳賀(清原)氏累代の墓碑、樋爪氏の墓、蒲生君平勅旌碑、宮下古墳、おしどり塚、宇都宮城主戸田氏の墓所、竹下浅間山古墳(含出土品)、権現山古墳、雷電山古墳、稻荷古墳群、瓦塚古墳、谷口山古墳、下栗大塚古墳、御蔵山古墳、藤原利仁公の墓、桑名三平勝乗の墓碑、岡本城跡、逆面城跡、高麗神社古墳、高山古墳
足利市	国宝(建造物)	鏝阿寺本堂
	重要文化財 (建造物)	鏝阿寺(鐘楼、経堂)
	国登録建造物	アントレススポーツクラブ(旧足利模範撚糸工場)、トチセン(旧足利織物)赤レンガ(捺染工場、サラン工場)、トチセン(旧足利織物)汽罐室、松村家住宅(主屋、内蔵、表門)、大川家住宅(主屋、本蔵、西藏、旧納屋、巽蔵、続蔵、大門)、長林寺(本堂、開山堂)、織姫神社(社殿、神楽殿、社務所、手水舎)、巖華園(主屋、蔵、新蔵、好時亭旧外蔵、旧馬屋、旧書院、表門)、原田家住宅(店舗、主屋)、柳田家住宅(事務所、倉庫、表門)、緑町配水場旧事務所、配水池、接合井、水道計量室、今福浄水場ポンプ室、荻野家住宅(主屋、内蔵、表門、南塀)、田沼家住宅(主屋、土蔵、表門、外塀、稻荷社)、釣地橋
	国指定史跡	足利学校跡(聖廟および附属建物を含む)、足利氏宅跡(鏝阿寺)、樺崎寺跡、藤本観音山古墳
	県指定建造物	下野國一社八幡宮本殿(附:八幡宮本社再建図)、鏝阿寺(楼門、東門、西門、多宝塔、御霊屋、太鼓橋)、春日神社本殿、旧木村輸出織物工場
	県指定史跡	八幡山古墳群
市町指定建造物、史跡	光得寺五輪塔、鏝阿寺宝庫、山門附仁王像、物外軒茶室、鶏足寺勅使門、大岩毘沙門天本堂、大岩毘沙門天山門、光明寺の鐘楼、浄林寺離れ、樺崎八幡宮本殿、鏝阿寺北門、八幡宮拝殿・幣殿、鏝阿寺観音壇厨子、鏝阿寺智願寺殿御霊屋(蛭子堂)、稲岡観音堂、旧足利学校遺蹟図書館(付属建物を含む)付新築竣工図、赤城神社本殿、星宮神社本殿、長林寺山門、鏝阿寺御水屋、鏝阿寺中御堂(不動堂)、宗泉寺本堂、円満寺不動堂、四所神社本殿、羽黒古墳、瓢塚古墳、上野田遺跡、中ノ目遺跡、正善寺古墳、居館跡、梁田戦争関連史跡、田崎草雲旧宅(庭園を含む)、足利公園古墳、足利城跡、岩井山城跡(勸農城跡)、南氏墓所、長尾氏墓所、長尾氏歴代墓所、中里城跡(柳田氏居館跡)、足利義氏墓所、機神山山頂古墳、行基平山頂古墳、須花の庚申塔群、根本神社古墳、松田北台・観音堂境内の石塔群、明神山古墳群、多田木砦跡、中日向古墳群、永宝寺古墳、菅田西根遺跡、口明塚古墳、田崎草雲墓所、足利萬古	

市 町	分 類	内 容
		窯跡、助戸山3号墳、小曾根浅間山古墳、富士山城跡（胎内洞穴を含む）、物見古墳群第13号墳
栃木市	重要文化財 （建造物）	村檜神社本殿
	国登録建造物	栃木高校（講堂、記念図書館）、横山郷土館店舗及び住居、横山郷土館（麻蔵、文庫蔵、離れ）、栃木市役所別館（旧栃木町役場庁舎）、栃木病院、栃木高校記念館（旧栃木尋常中学校栃木分校本館）、大島肥料店店舗、岡田家住宅翁島別邸（主屋、土蔵）、下野新聞社栃木支局、山本有三ふるさと記念館（南棟、北棟）、大二商店店舗、好古壺番館（旧安達呉服店店舗）、綿忠はきもの店店舗、佐藤家住宅店舗、関根家住宅（店舗、主屋、文庫蔵）、五十畑荒物店店舗、中田家住宅店舗、雅秀店舗、丸三家具店店舗、毛塚紙店店舗、塚田家住宅（旧主屋、板塀、文庫蔵、旧米蔵、銘木蔵）、塚田歴史伝説館展示館（館、事務室、売店、休息所、旧荷蔵）、油伝味噌（店舗兼主屋、文庫蔵、東蔵、中蔵、離れ）、天海家住宅（店舗、主屋、土蔵）、野口栄三商店（店舗及び主屋、土蔵）、館野家住宅（店舗、主屋、鼻緒蔵）、櫻井肥料店（店舗、主屋、文庫蔵、煉瓦蔵）、下都賀酒造協同組合事務所、旧足利銀行栃木支店、小根澤家長屋（東棟、西棟）
	国指定史跡	吾妻古墳、下野国庁跡
	国選定伝統的建造物群	栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区
	県指定建造物	大慈寺相輪櫓、高勝寺（三重塔、山門、鐘楼）、満願寺本堂（大御堂）、古久磯提灯店見世蔵
	県指定史跡	金山塚古墳、県庁堀（附：漕渠）
	市町指定建造物、史跡	太平山神社随神門、太山寺観音堂、東泉寺観音堂、満願寺山門、蓮祥院本堂（六角堂）、旧田村家見世蔵、善野家土蔵（通称おたすけ蔵）、近龍寺本堂、神明宮本殿、太平山神社本殿、太平山神社拝殿、星宮神社社殿、神明宮拝殿（元神道中教院講堂）、栃木病院、大中寺山門、華嚴寺観音堂、愛宕神社、高平寺本堂（客殿）附宮殿1基 客殿棟札1枚 宮殿置札1枚、西院の河原堂、慈覚大師堂、しめじが原、皆川家歴代祖廟、岩出の古墳、菌部愛宕下古墳、小山芳姫の墓、皆川城址、狩岡古墳、朝日塚古墳、角道山古墳、永倉遺跡、岩出古墳群、星野遺跡、下野惣社（室の八嶋）、日枝神社、権現宮遺跡、白山神社遺跡、丸山古墳、岩家古墳、栃木城址の一部、白山台、入定平、伊吹山、荒宿B古墳群、しわぶきノ杜、茶臼山第一号古墳、白岩第七号古墳、下皆川将門霊神古墳、下皆川マガキ第一号古墳、伯仲第一号古墳、オトカ塚古墳、篠山貝塚、山王寺大樹塚古墳、赤麻古墳、升塚、華嚴寺跡、宇都宮領境界標、画聖田崎草雲の墓地、慈覚大師誕生の地、小野寺禅司太郎墓、慈覚大師御母公墓、大慈寺奥の院
佐野市	国登録建造物	日本キリスト教団佐野協会、旧影澤医院、第一酒造（住宅主屋、酒蔵、酒蔵事務所、旧桶倉庫、旧穀倉、旧米穀蔵）
	国指定史跡	唐沢山城跡
	県指定建造物	東照宮（本殿附建築図棟札及び保管箱、拝殿、透塀、唐門）、二柱神社社殿（本殿・幣殿・拝殿）、一瓶塚稻荷神社本殿
	県指定史跡	大樹塚古墳、田中正造旧宅、米山古墳
	市町指定建造物、史跡	石灯籠、仁王門及び仁王像、嘉多山七輪窯、仁王門、旧三好小学校校舎、民家、一瓶塚稻荷神社及び西宮神社の社殿、東光寺中門、熊野神社本殿、星宮神社銅造 鳥居、赤城神社銅造 鳥居、赤見城跡、藤原秀郷公墳墓、佐野源左衛門常世の墓、佐野城跡、清水城跡、石灰谷焼窯跡、椿田城跡、田沼家墓所、・生人骨出土跡、阿曾沼城跡、蓬山城跡、市の沢古墳群、遠原古墳、井伊家墓碑、手堀りの須花トンネル、山崎尚志道人墓石、天徳寺宝衍（佐野房綱）の墓所、秋山要助墓石、赤尾清三郎の墓、自歎妙心墓塔、惣宗寺田中正造墓所、田中正造誕生地墓所、田中正造終焉（しゅうえん）の家

市 町	分 類	内 容
鹿沼市	国登録建造物	駒橋歯科医院診療所、大谷好美館、福田家住宅（店棚及び主屋、奥座敷）、鹿沼市文化活動交流館石蔵（旧帝国繊維石蔵）、旧栗野中学校校舎
	県指定建造物	今宮神社（唐門、本殿・拝殿・幣殿附宮殿）、医王寺（金堂、本堂内春日厨子、唐門、大師堂、客殿、講堂）、磯山神社本殿
	県指定史跡	深山巴の宿
	市町指定建造物、史跡	久我神社本殿熊野神社本殿、賀蘇山神社遥拝殿、星宮神社本殿、森薬師堂、小松神社本殿、常楽寺録事堂、押原神社本殿、判官塚古墳、栗野城址、戸木内遺跡、通順坊平巴の宿
日光市	世界遺産（日光の社寺）	東照宮（国宝8棟、重要文化財34棟）、輪王寺（大猷院靈廟を含む/国宝1棟、重要文化財37棟）、二荒山神社（重要文化財23棟）
	重要文化財（建造物）	二荒山神社（中宮祠本殿ほか）、旧日光田母澤御用邸（御座所、御食堂、皇后御座所、謁見所、内謁見所、皇族及び臣下休所、御車寄、主殿寮、調理所、女官部屋）、古河橋
	国指定特別史跡・特別天然記念物	日光杉並木街道附並木寄進碑
	国指定史跡	日光山内、足尾銅山跡（通洞坑、宇都野火薬庫跡、本山坑、本山動力所跡 本山製錬所跡、本山鉦山神社跡）
	国登録建造物	イタリア大使館別荘記念公園本邸、稲荷川砂防堰堤（第二、第三、第四、第六、第十）、釜ッ沢砂防堰堤、釜ッ沢下流砂防堰堤、丹勢山砂防堰堤、大久保砂防堰堤、小米平砂防堰堤、方等上流砂防堰堤、東照宮武徳殿、日光金谷ホテル（本館、新館、観覧亭、展望閣、別館）、日光市庁舎本館、日光物産商会店舗、宇都宮市水道資料館（旧管理事務所）、レストラン明治の館（旧ホーン家住宅主屋）、レストラン明治の館別館游晏山房（旧ホーン家住宅別棟）、仏蘭西懐石ふじもと（旧ホーン家住宅ガレージ棟）、古河掛水倶楽部（新館、旧館）、旧東武鉄道下小代駅駅舎、わたらせ渓谷鐵道（渋川橋梁、足尾駅下り線プラットホーム、足尾駅貨物上屋及びプラットフォーム、足尾駅危険品庫、足尾駅手小荷物保管庫、足尾駅本屋及び上り線プラットホーム、第一松木川橋梁、第二渡良瀬川橋梁、通洞駅本屋及びプラットホーム、通洞橋梁、有越沢橋梁）、金谷侍屋敷主屋（旧金谷カッタージイン主屋）、金谷侍屋敷土蔵（旧金谷カッタージイン土蔵）、足尾キリスト教会、篠原家住宅（主屋、石蔵）、旧足尾銅山鉦業事務所附属書庫、足尾銅山電話資料館（旧足尾銅山電話交換所）、旧本山小学校講堂
	県指定建造物	興雲律院（鐘楼門、三天堂、経蔵）、輪王寺行者堂、輪王寺観音堂（香車堂）、釈迦堂（表門含む）、日光真光教会礼拝堂、日枝神社本殿、観音寺虚空蔵堂、旧古河鉦業会社足尾銅山掛水重役住宅 六棟 附 変電施設建屋 一棟 倉庫 二棟
	県指定史跡	二宮尊徳の墓、釈迦堂殉死の墓及び譜代家臣の墓
市町指定建造物、史跡	報徳役所書庫、本山 鉦山神社、報徳仕法農家住宅、横川如意輪観音堂、文挾宿郷倉（社倉）、簀の子橋神社鳥居、小佐越滝尾神社本殿附石鳥居、西沢神社本殿、今市瀧尾神社石造明神鳥居、日光型庚申塔、日光型庚申塔 四、庚申燈籠 一、石造 僧形像 一、五輪塔 八、宝篋印塔 二、宝篋印塔、石造向山天神社（石造 天神坐像 一、石祠 一、銅製 棟札 一、石造 台座 一、花立 一、供物台 一）、石造 仁王像 二、勝軍地蔵、狛犬 二、石社殿、石造 仁王像 二、勝軍地蔵、狛犬 二、石社殿、その他 四、石造 阿弥陀如来坐像 一、地蔵菩薩坐像 二、石造 地蔵菩薩坐像、六角型燈籠、石造 閻魔像 一、十王像、その他 四、石造 不動明王立像、護摩壇、石祠、石造 不動明王立像、護摩壇、石造 不動明王立像、護摩壇、石造 仁王像 二、勝軍地蔵、狛犬 二、その他 四、石造 勝軍地蔵、石社殿、日光型庚申塔、石祠（修験）、日光奉行所跡、二宮堀付水神碑、小滝坑跡、川俣愛宕山、南山通り横川一里塚、座禅院権別当の墓、沢蔵司稲荷仕法の跡、鑄銭座と足字銭、黒部上栗山 愛宕山、鶴が淵城址、稲荷川水難供養塔、板橋城跡付板橋将監の塔、代官所跡（足尾陣屋跡）、伽羅滝不動尊、南山通り上三	

市 町	分 類	内 容
		依一里塚、防火隊碑、轟城跡、間藤水力発電所跡、高原磁石石、首切地蔵尊（附）六地藏尊・経塔、二宮林、旧高原問屋敷跡、鉢石、一字一石塔、大橋静庵墓碑、焼加羅の碑、かけなしの遺跡（含石仏・石碑）、末社北野神社石造群
小山市	国指定史跡	琵琶塚古墳、乙女不動原瓦窯跡、摩利支天塚古墳、小山氏城跡・（鷲城跡・祇園城跡・中久喜城跡）、寺野東遺跡
	国登録建造物	小山市文書館（庁舎、石蔵）、若駒酒造（主屋、精米所、瓶詰場）、小川家住宅（主屋、土蔵、米蔵、肥料蔵、表門）、西堀酒造（仕込蔵、瓶詰場、煙突、長屋門）、野口家住宅（主屋、南蔵、表門）、杉田酒造（仕込蔵、貯蔵蔵、大正蔵、大谷石蔵）、田波家住宅（主屋、離れ）
	県指定建造物	高椅神社楼門
	県指定史跡	千駄塚古墳、愛宕塚古墳、昆沙門山古墳
	市町指定建造物、史跡	中里神社本殿、大川島神社本殿、間中稻荷神社本殿、篠塚稻荷神社本殿、日向野家住宅、東箭神社本殿、須賀神社鳥居、大川島神社鳥居、乙女八幡宮鳥居、摩利支天社本殿、岸家住宅、小山評定跡、篠塚稻荷神社塚古墳、飯塚一里塚、外城2号墳、横倉戸館古墳群、小山ゴルフクラブ内古墳群、日光街道西一里塚、東島田10号墳、寒沢古墳、中妻古墳、飯塚35号墳、宮内5号墳、神鳥谷曲輪跡
真岡市	重要文化財（建造物）	専修寺（御影堂、如来堂、楼門、総門）
	国指定史跡	桜町陣屋跡、専修寺境内
	国登録建造物	真岡市久保講堂、真岡高校記念館
	県指定建造物	大前神社本殿、銅鳥居、海潮寺の山門、大前神社拝殿、大前神社両部鳥居、岡部記念館「金鈴荘」
	県指定史跡	瓢箪塚古墳、大内廃寺跡附：堂法田堂跡、日光開山勝道上人誕生地、鶏塚古墳、中村城跡、天神山古墳
	市町指定建造物、史跡	国誌堂附下野国誌記徳の碑、稻荷神社本殿、海潮寺のお霊屋、中村八幡宮本殿、仏生寺薬師堂（勝道院）、鹿島神社本殿、十二社神社本殿、熊野神社本殿、石造 鳥居、雷神社本殿（別雷神社）、星ノ宮神社本殿、能仁寺の釈迦堂、山王堂、荒檀神社本殿、不動堂、道祖神社本殿、楼門、隨身門、本殿・幣殿・拝殿、大門、新御堂、鐘楼、山門、総門、千代ヶ岡八幡宮本殿、横田星宮神社本殿、長沼八幡宮境内社日光神社、長沼八幡宮境内社熊野神社、光明寺節婦の墓、磯山遺跡、満川日湖の墓、小山春山贈位の碑、南高岡の古代窯跡、稻荷山遺跡、神宮寺塚古墳、山崎古墳群、中村大塚古墳、真岡城跡、真岡陣屋跡、源朝臣忠寛君之墓（双樹堂風野忠寛の墓碑）、河野守弘の墓、明治天皇御駐ひつの地、円墳、弁天山古墳、二宮金次郎墓域
大田原市	重要文化財（建造物）	那須神社（本殿、楼門）
	国指定史跡	侍塚古墳
	国登録建造物	足利銀行黒羽支店（旧黒羽銀行）
	県指定建造物	大雄寺（経蔵、輪蔵、総門・座禅堂・廻廊・本堂・御霊屋・庫裡・鐘楼）
	市町指定建造物、史跡	七重塔、勅額門、雲巖寺山門、舍利塔、山門、福原八幡宮本殿、薬師堂、石灯籠、滝沢神社本殿、大宮温泉神社の石灯籠、一里塚、侍塚古墳群 一号墳、大関家代々墓地、湯坂遺跡、侍塚古墳群 二号墳、石井沢増次墓地、大田原城跡、侍塚古墳群 三号墳、光巖寺高増墓地、佐久山城跡、侍塚古墳群 四号墳、白旗城跡（本城山）、水口居館跡、侍塚古墳群 五号墳、大塚古墳、縄文時代中期住居跡（平林真子遺跡）、侍塚古墳群 六号墳、銭室塚古墳、蒲盧碑及び蒲盧碑原文、侍塚古墳群 七号墳、鹿子畑翠桃墓地、那須氏墓碑、侍塚古墳群 八号墳、黒羽城跡、大田原氏墓所、観音塚古墳、小滝城跡、二ツ室塚古墳、町初碑、蛭田富士山古墳、福原氏墓所、岩舟台遺跡、久保館跡、佐良土館跡、道標、片府田館跡、秀衡街道跡、真理谷清雲の墓所、木曾武元の墓所

市 町	分 類	内 容
矢板市	重要文化財 (建造物)	木幡神社(本殿、楼門)、荒井家住宅
	県指定建造物	山縣有朋記念館(旧・山縣有朋別邸)
	県指定史跡	御前原城跡、堀越遺跡
	市町指定建造物、史跡	持宝院山門、田野原観音堂、大島家倉庫、泉の郷倉、矢板武旧宅母屋ほか、御野立場、割山下の壱里塚、稗田九郎朝隆の墓、川崎城跡、ナウマン象産出地、立野古墳、上長井遺跡、雲入遺跡、矢板武旧宅
那須塩原市	重要文化財 (建造物)	旧青木家那須別邸、那須疏水旧取水施設
	国登録建造物	高木会館、加登屋旅館(本館、別館、悠仙閣)
	県指定建造物	旧塩原御用邸新御座所、大山記念館洋館(旧・大山巖別邸洋館)
	県指定史跡	乃木希典那須野旧宅
	市町指定建造物、史跡	旧津久井家住宅、引久保百観音堂、三斗小屋温泉神社本殿、新湯温泉神社(本殿)、板室温泉神社本殿、上塩原の箒根神社(本殿)、峯薬師の仁王門、塩原八幡宮(本殿)、室井家の四脚門、妙雲寺(宮殿)、上黒磯の阿弥陀堂、妙雲寺(本堂)、数ヶ室の郷蔵、畑下温泉神社(本殿)、金乗院奥の院地蔵堂、塩の湯温泉神社(本殿)、峯薬師堂、茗荷温泉神社(本殿)、福渡温泉神社(本殿)、金沢の薬師堂、金沢の箒根神社(本殿)、獄山箒根神社高清水(遙拝殿)、獄山箒根神社奥の院(本殿・他2社)、上大貫地蔵堂「厨子」、品川弥二郎の旧念仏庵、木の俣地蔵、親王台、接骨木の一里塚、高久霧厓の墓、常盤ヶ丘、芦屋道満の解脱塔、烏ヶ森の丘、下大貫の一里塚(一对)、赤田山、野沢(真木)城跡、笹野曾里西の一里塚、槻沢遺跡、鳩ヶ森城跡、笹野曾里東の一里塚、印南丈作翁屋敷跡、塩原(要害)城跡、鍋掛の一里塚、三島農場事務所跡、横林の一里塚(一对)、板室古戦場、那須開墾社烏ヶ森農場跡、狭間城跡、三斗小屋宿跡、千本松の観象台、離室城跡、黒羽領境界石、那須疏水旧蛇尾川伏越出口、板室本村の湯本道標、壘沼用水旧取水口、境の紅葉、塩原軌道跡「塩原口」駅舎跡、黒瀧山大日尊、板室本村の一里塚、本郷町の馬頭観世音、黒磯町道路元標、高林村道路元標
さくら市	国指定史跡	長者ヶ平官衙遺跡(附：東山道跡)
	県指定建造物	瀧澤家住宅(鐵竹堂、蔵座敷、長屋門)
	県指定史跡	西原古墳
	市町指定建造物、史跡	足利家旧長屋門、八幡宮本殿、船玉神社本殿、菅俣家角寄せの倉、西導寺本堂、今宮神社本殿、今宮神社楼門、薬師堂、旧森家長屋門、旧手塚家板倉、西導寺弥勒堂、水神社本殿、旧氏家町役場庁舎、旧熟田村役場庁舎、喜連川藩主足利家歴代墓所、一里塚、お旗塚古墳、大蔵ヶ崎城址、勝山城跡、御前城跡、横穴墓、奥州街道、堂原地蔵堂境内
那須烏山市	国指定史跡	長者ヶ平官衙遺跡(附：東山道跡)
	県指定建造物	宮原八幡宮本殿
	市町指定建造物、史跡	安楽寺山門附棟札一枚、安楽寺薬師堂附棟札及び宮殿、棟札一枚、大久保常春公厨子(宮殿)、加茂神社本殿及び雨覆、太平寺本堂、神長門(烏山城裏門)、泉溪寺勅使門、太平寺仁王門、稻積神社本殿、鹿島神社本殿附置札・鏡・宗源宣旨、曲田横穴墓群、大久保次郎左衛門の墓、大和久古墳群、阿弥陀堂板碑、十二口横穴墓群、渡邊潭北の墓、放下僧館跡、御救小屋跡、芝下横穴墓群、円応和尚の墓、大田原氏累代の墓碑、菅谷八郎右衛門の墓、小志鳥横穴墓群、那須家六代の墓、久保前古墳、中山横穴墓群、耕便門の碑、庭園
下野市	国指定史跡	下野薬師寺跡、下野国分寺跡、下野国分尼寺跡、小金井一里塚
	県指定建造物	八幡宮本殿及び拝殿
	県指定史跡	児山城跡、丸塚古墳、愛宕塚古墳
	市町指定建造物、史跡	六角堂、金井神社本殿、八幡宮本殿、道鏡塚(古墳)、北台遺跡、鑑真和尚之碑、藤麿墳、オト力塚古墳

市 町	分 類	内 容
上三川町	国指定史跡	上神主・茂原官衙遺跡
	国登録建造物	生沼家住宅（店舗、主屋、土蔵）
	市町指定建造物、史跡	薬師堂、薬師堂、楼門、鳥居、後志部古墳群、坂上古墳群、上郷瓢箪塚古墳、愛宕神社古墳、かぶと塚古墳石室、多功城址、高麗神社古墳、多功廃寺址と礎石、上三川城主横田家累代の墓、多功城主多功家累代の墓、愛宕塚古墳石室、上三川城主今泉家累代の墓、多功大塚山古墳、上神主狐塚古墳
益子町	重要文化財（建造物）	西明寺（三重塔、楼門、本堂内厨子）、地藏院本堂、綱神社本殿、円通寺表門、綱神社摂社大倉神社本殿
	県指定建造物	円通寺一切経塔、西明寺本堂、西明寺鐘楼、日下田邸（染色工房併用）、益子参考館上台（旧・濱田庄司邸離れ）
	県指定史跡	風戸塚古墳、入定塚古墳、小宅古墳群、宇都宮家の墓所、西明寺境内、浅間塚古墳
	市町指定建造物、史跡	長堤八幡宮本殿、観音堂、薬師堂、閻魔堂、安善寺本堂、鶏足寺山門、旧濱田庄司の母屋、日枝神社本殿、西明寺大師堂、益子参考館内登り窯、山門、益子参考館細工場、山本八幡宮、岩下製陶（太平窯）登窯、古代窯跡、天王塚古墳、高館城跡、藤根善治の墓、安善寺境内、本沼窯業群跡、御城山遺跡
茂木町	重要文化財（建造物）	旧羽石家住宅
	県指定建造物	能持院総門、小貫観音堂（附：石燈籠）
	県指定史跡	千本城跡、細川家の墓所
	市町指定建造物、史跡	能持院、朝日堂・夕日堂、長安寺総門、馬門稻荷神社、八幡宮本殿、安楽寺丈六阿弥陀堂、金蔵院薬医門、桧山薬師堂、旧古田土雅堂邸、茂木城跡、細川興昌公室の墓、千本御陣屋跡、千本家墓所、木幡高畑遺跡、九石古宿遺跡
市貝町	重要文化財（建造物）	入野家住宅
	県指定史跡	村上城跡
	市町指定建造物、史跡	永徳寺千手観音堂、上根観音堂（厨子・須弥壇を含む）、日枝神社本殿、熊野神社本殿、高麗神社本殿、長峰横穴古墳群、多田羅古墳群、諏訪塚古墳、鹿嶋神社本殿
芳賀町	県指定建造物	祖母井神社本殿
	県指定史跡	大塚台古墳、亀の子塚古墳
	市町指定建造物、史跡	星宮神社本殿、十二所神社本殿、高宗寺の楼門、姥ヶ池、唐桶導水遺跡と関係古碑、般若寺跡、穴不動、七ツ塚古墳群一七号墳～十六号墳、七ツ塚古墳群十七号墳～十八号墳、浅間山古墳前方後方墳、後久保古墳前方後円墳、藤山古墳前方後円墳
壬生町	国指定史跡	愛宕塚古墳、車塚古墳、牛塚古墳、壬生一里塚、茶臼山古墳、吾妻古墳
	国登録建造物	松本家住宅（主屋、文庫蔵、穀蔵、居住蔵、表門、裏門・瓦小屋及び塀）
	県指定建造物	雄琴神社銅製鳥居
	県指定史跡	富士山古墳、長塚古墳、亀塚古墳
	市町指定建造物、史跡	石崎家母家 長屋門 土蔵、雄琴神社 本殿 拝殿 随神門、壬生寺大師堂、歓喜院楼門、鳥居家累代の墓、壬生家歴代の墓、稲葉一里塚、壬生城東郭跡、羽生田城堀及び土塁址、斎藤家一族の墓
野木町	重要文化財（建造物）	旧下野煉化製造会社煉瓦窯
	国登録建造物	旧新井製糸所（事務室、漆喰蔵、煉瓦蔵）
	県指定史跡	大塚古墳
	市町指定建造物、史跡	古河公方足利利成氏の墓、猪苗代兼載の墓
塩谷町	国指定史跡	佐貫石仏
	市町指定建造物、史跡	御慈悲の碑、高札場跡、官修墳墓、皇后塚、皇太子殿下啓記念碑、鳥羽新田箒根神社遺跡、佐貫ストーンサークル、西の山古墳群

市 町	分 類	内 容
高根沢町	県指定建造物	安住神社本殿
	市町指定建造物、史跡	宝積寺稻荷神社本殿、大谷高龕神社本殿、大谷薬師堂、宇津薬師堂、台新田古墳、高根沢城跡、阿久津城跡、桑久保（桑窪）城跡、おだきさん
那須町	重要文化財（建造物）	三森家住宅
	市町指定建造物、史跡	芦野氏陣屋裏門、大沢の天稻荷社社殿、平久江家門及び構え、安達家蔵座敷、伊王野温泉神社本殿、堂平仏堂跡及び茶畑上代集落跡、ハッケントンヤ縄文式遺跡及び舟戸の古墳群、伊王野氏居館跡、芦野氏陣屋跡、泉田の一里塚、遊行柳、門場縄文式遺跡、芭蕉翁塚（杜鵑の墓）、赤坂西丘の北縄文式遺跡、伊王野氏新墳墓、芦野氏旧墳墓、芦野氏居館跡、何耕地縄文式遺跡、稲沢氏居館跡、伊王野氏山城跡、夫婦石の一里塚、芦野氏新墳墓、上田弥生式遺跡、追の窪晩期縄文式遺跡、行人塚前期縄文式遺跡、逃室無土器文化遺跡、二岐ヶ峰城跡、追分の明神（住吉玉津島神社）、境の明神、板屋の一里塚、堂の下の岩観音
那珂川町	国指定史跡	唐御所横穴、那須官衙遺跡、那須小川古墳群、駒形大塚古墳、吉田温泉神社古墳群、那須八幡塚古墳群、那須神田城跡
	国登録建造物	飯塚家住宅（新宅主屋、新宅文庫蔵、新宅中庭木戸、新宅表門及び塀、新宅裏門、本宅離れ、本宅表門、本宅脇門）
	県指定建造物	鷺子山上神社本殿、鷺子山上神社随神門
	県指定史跡	武茂城跡（乾徳寺境内を含む）
	市町指定建造物、史跡	乾徳寺山門、薬医門、諏訪神社本殿、書院、穀倉、大日堂、白久神社、川崎古墳、浄法寺館跡、姫塚古墳、熊野神社、白久神社、常円寺、宝蔵院、光照寺、観音寺、西宝寺、大日堂遍明院、親鸞聖人蛇身済度御経塚、片平本城跡、戸田城跡、岩谷内横穴古墳、駒形大塚陪墳二号、駒形大塚陪墳三号、御前岩

歴史文化 - 芸能・伝統工芸等

市 町	分 類	内 容
宇都宮市	県指定無形民俗文化財	関白獅子舞
	栃木県伝統工芸品	曲物、宇都宮の挽物、指物、和太鼓、宮染め、ふくべ細工、大谷石細工、黄鮒、野州てんまり、和弓用矢、三味線、琴
足利市	県指定無形民俗文化財	石尊山の梵天祭り
	栃木県伝統工芸品	行庵手織（草木染）、解し織、草木染
栃木市	県指定有形民俗文化財	とちぎの山車
	県指定無形民俗文化財	木の杖術
	栃木県伝統工芸品	みかも焼、栃木の樽、栃木の桐下駄、新波の提灯、栃木鬼瓦、都賀の座敷箆
佐野市	県指定無形民俗文化財	牧歌舞伎、鐙塚の宮比講神楽
	栃木県伝統工芸品	天明鋳物、佐野衣装着難、佐野節句かけ軸、栃木鬼瓦、佐野土鈴・土笛、佐野の生人形
鹿沼市	ユネスコ無形文化遺産	鹿沼今宮神社祭の屋台行事
	国指定重要無形民俗文化財	発光路の強飯式
	国選択無形民俗文化財	奈佐原文楽、栃窪の天念仏、生子神社の泣き相撲
	栃木県伝統工芸品	下野水車、鹿沼組子、鹿沼総桐筆筒、竹製小鳥籠（尺籠）、鹿沼箆
日光市	国指定重要無形民俗文化財	川俣の元服式
	県選択無形民俗文化財	杓子づくり、湯西川湯殿山神社祭礼
	栃木県伝統工芸品	今市の挽物、指物、日光下駄、郷土玩具日光茶道具、日光彫、杉線香

市 町	分 類	内 容
小山市	ユネスコ無形文化遺産	結城紬
	国選択無形民俗文化財	間々田のジャガマイタ
	栃木県伝統工芸品	家紋帳筆笥・ダルマ戸棚、結城紬、間々田紐、下野しぼり、本場結城紬織機（地織）
真岡市	県指定無形民俗文化財	大日堂獅子舞
	栃木県伝統工芸品	真岡木綿
大田原市	国選択無形民俗文化財	大捻縄引
	県指定無形民俗文化財	城鍬舞、正浄寺の雅楽
	県指定天然記念物	糸魚生息地、堀之内のツクバネガシ、片田のヒイラギ、大野室のイチヨウ、佐久山のケヤキ、湯泉神社社叢、磯上のヤマザクラ
	栃木県伝統工芸品	竹工芸、黒羽藍染
那須塩原市	国選択無形民俗文化財	百村の百堂念仏舞
	県指定無形民俗文化財	塩原平家獅子舞、関谷の城鍬舞、上大貫の城鍬舞
	栃木県伝統工芸品	黒磯の打刃物
那須烏山市	ユネスコ無形文化遺産	烏山の山あげ行事
	国選択無形民俗文化財	塙の天祭
	国選択無形文化財	程村紙
	栃木県伝統工芸品	烏山手すき和紙
下野市	県指定無形民俗文化財	石橋江戸神輿
	栃木県伝統工芸品	石橋江戸神輿・神仏具
益子町	県指定無形文化財	草木染
	栃木県伝統工芸品	益子焼、益子草木染
茂木町	県指定無形民俗文化財	茂木町山内上組の百堂念仏、河井のささら
	栃木県伝統工芸品	茂木の打刃物
市貝町	県指定無形文化財	大畑家の手書き武者絵のぼり製作
	栃木県伝統工芸品	市貝の箕、大畑家の武者絵のぼり
壬生町	栃木県伝統工芸品	和太鼓
野木町	栃木県伝統工芸品	野木の石仏
塩谷町	県指定無形民俗文化財	風見の神楽
那須町	県指定無形民俗文化財	半俵の寒念仏
	栃木県伝統工芸品	那須の篠工芸、芦野石細工
那珂川町	県指定無形民俗文化財	富山の佐々良舞
	栃木県伝統工芸品	小砂焼、寒竹工芸

自然・名勝等

市 町	分 類	内 容
宇都宮市	自然公園	宇都宮県立自然公園
	国指定名勝	大谷の奇岩群・御止山・越路岩
	県指定天然記念物	智賀都神社けやき、祥雲寺のしだれざくら、下ヶ橋の三ツ股カヤ、立伏のツバキ、しだれこうやまき、新町のケヤキ、金剛定寺のカヤ
足利市	自然公園	足利県立自然公園
	国指定天然記念物	名草の巨石群
	国登録名勝	巖華園、物外軒庭園、新藤氏庭園
	県指定名勝	行道山浄因寺境内
	県指定天然記念物	三葉つつじ自生地、足利学校のナンバンハゼ、鏝阿寺のイチヨウ、足利のフジ（足利フラワーパーク内）
栃木市	自然公園	太平山県立自然公園、唐沢山県立自然公園
佐野市	自然公園	唐沢山県立自然公園
	県指定天然記念物	出流原弁天池、船越薬師堂のヒイラギ、丸獄山神社のケヤキ
	市町指定名勝	城山公園、人丸神社神苑

市 町	分 類	内 容
鹿沼市	自然公園	前日光県立自然公園
	県指定天然記念物	成就院のしだれあかしで、加蘇山の千本かつら、粟野のカヤ、勝願寺の地蔵ケヤキ、喜久沢のツクバネガシ
日光市	自然公園	日光国立公園、尾瀬国立公園、前日光県立自然公園
	国指定名勝	華厳瀑及び中宮祠湖（中禅寺湖）湖畔、ガンマンガ淵（慈雲寺境内）
	国指定特別天然記念物	コウシンソウ自生地
	国指定天然記念物	湯沢噴泉塔、金剛桜
	県指定天然記念物	生岡の杉、日光のひめこまつ、長畑のヒイラギモクセイ、中宮祠のイチイ
	市町指定名勝	龍王峡
	温泉	奥鬼怒温泉、鬼怒川温泉、川俣温泉、日光温泉、日光湯元温泉、川治温泉、湯西川温泉、中禅寺温泉
真岡市	県指定天然記念物	遍照寺のかや、太子の笠松、仏生寺のけやき、沖のけやき、境のツツジ（ハナグルマ）、三谷のツバキ、中村八幡宮の社叢、専修寺のケヤキ、北中里のエノキ、専修寺のシダレカツラ、専修寺御殿のケヤキ（親樹）・根上がりのケヤキ（子樹）
大田原市	自然公園	八溝県立自然公園
	国指定名勝	八幡宮（那須神社境内）
	温泉	大田原温泉
矢板市	自然公園	日光国立公園
	県指定天然記念物	泉のエノキ、観音寺のイチヨウ、矢板市山田地区のチョウゲンボウ繁殖地
那須塩原市	自然公園	日光国立公園
	国指定天然記念物	逆杉
	温泉	板室温泉、塩原温泉郷、
さくら市	温泉	喜連川温泉
那須烏山市	自然公園	那珂川県立自然公園
	県指定天然記念物	菩提久保のボダイジュ
下野市	県指定天然記念物	龍興寺のシラカシ
上三川町	県指定天然記念物	普門寺のお葉付き・ラッパ・斑入りイチヨウ
益子町	自然公園	益子県立自然公園
	県指定天然記念物	西明寺のコウヤマキ、西明寺の椎林叢、光明寺の枝垂えごのき
茂木町	自然公園	益子県立自然公園、那珂川県立自然公園
	県指定天然記念物	九石のけやき、安楽寺のけやき、覚成院のかや、小貫のひいらぎ、茂木小山のヤマザクラ、河井八幡宮の社叢、小貫のイロハモミジ、荒檀神社のケヤキ
市貝町	自然公園	那珂川県立自然公園
芳賀町	県指定天然記念物	芳志戸のコウヤマキ
壬生町	県指定天然記念物	壬生寺のイチヨウ
塩谷町	自然公園	日光国立公園
	国指定天然記念物	尚仁沢上流部イヌブナ自然林
	県指定天然記念物	船生のひいらぎ
那須町	自然公園	日光国立公園、八溝県立自然公園
	国指定名勝	殺生石、遊行柳（清水流るゝの柳）
	県指定天然記念物	湯泉神社のおおすぎ、那須町のこうやまき、八幡のミネザクラ、伊王野城跡の樹林
	市町指定名勝	堂の下の岩観音
	温泉	那須温泉郷
那珂川町	自然公園	八溝県立自然公園
	県指定天然記念物	馬頭院の枝垂栗、北向田のケヤキ、戸隠神社のイチヨウ
	市町指定名勝	御前岩
	温泉	馬頭温泉郷

文化施設等

市 町	分 類	内 容
宇都宮市	公立美術館・博物館	栃木県立美術館、栃木県立博物館、栃木県立文書館、栃木県子ども総合科学館、宇都宮美術館、宇都宮城址公園清明館歴史展示室、つつのみや妖精ミュージアム、とびやま歴史体験館、上河内民俗資料館、つつのみや遺跡の広場
	私立美術館・博物館	宇都宮動物園、上野記念館、大谷資料館、しらさぎ美術館
	ホール	栃木県総合文化センター、宇都宮市文化会館
足利市	公立美術館・博物館	足利市立美術館、史跡足利学校、草雲美術館
	私立美術館・博物館	粟田美術館、長谷川沼田居美術館、華雨蔵珍之館
	ホール	足利市民会館、足利市民プラザ
栃木市	公立美術館・博物館	とちぎ蔵の街美術館、下野国庁跡資料館、とちぎ山車会館、栃木市郷土参考館、栃木市都賀歴史民俗資料館、栃木市おおひら歴史民俗資料館、栃木市藤岡歴史民俗資料館、とちぎ歌麿館、横山郷土館
	私立美術館・博物館	塚田歴史伝説館、あだち好古館、國學院大學栃木学園参考館、岡田記念館
	ホール	栃木市栃木文化会館、栃木市岩舟文化会館、栃木市大平文化会館、栃木市藤岡文化会館、栃木市都賀文化会館
佐野市	公立美術館・博物館	佐野市立吉澤記念美術館、人間国宝田村耕一陶芸館、佐野市葛生伝承館、佐野市葛生化石館、佐野市郷土博物館
	私立美術館・博物館	佐野東石美術館、安藤勇寿「少年の日」美術館
	ホール	佐野市文化会館、佐野市あくとプラザ
鹿沼市	公立美術館・博物館	鹿沼市立川上澄生美術館、屋台のまち中央公園、鹿沼市立栗野歴史民俗資料館
	ホール	鹿沼市民文化センター
日光市	公立美術館・博物館	栃木県立日光自然博物館、小杉放菴記念日光美術館、日光市歴史民俗資料館
	私立美術館・博物館	日光東照宮宝物館、日光東照宮美術館、日光山輪王寺宝物殿、日光二荒山神社宝物館、日光竹久夢二美術館、日光人形の美術館、足尾銅山観光、相田みつを心の美術館、とりつくあーとぴあ日光、うるし博物館
	ホール	日光市日光総合会館、日光市今市文化会館、日光市藤原総合文化会館
小山市	公立美術館・博物館	小山市立博物館、小山市立車屋美術館、小山市文書館
	私立美術館・博物館	大日山美術館、富張木版画美術館、石井美術館
	ホール	小山市立文化センター、小山市生涯学習センター
真岡市	公立美術館・博物館	二宮尊徳資料館
	私立美術館・博物館	さむらい刀剣博物館
	ホール	真岡市民会館
大田原市	公立美術館・博物館	大田原市那須与一伝承館、大田原市なす風土記の丘湯津上資料館、大田原市黒羽芭蕉の館、大田原市ふれあいの丘自然観察館、栃木県なかがわ水遊園
	私立美術館・博物館	住友ミュージアム
	ホール	大田原市総合文化会館、那須野が原ハーモニーホール、大田原市ピアートホール
矢板市	公立美術館・博物館	矢板市立郷土資料館、矢板武記念館
	ホール	矢板市文化会館
那須塩原市	公立美術館・博物館	那須野が原博物館
	私立美術館・博物館	木の葉化石園、乃木神社宝物館、鶏声磯ヶ谷美術館、菅木志雄倉庫美術館
	ホール	那須塩原市黒磯文化会館、那須塩原市三島ホール
さくら市	公立美術館・博物館	さくら市ミュージアム -荒井寛方記念館-
那須烏山市	公立美術館・博物館	山あげ会館
下野市	公立美術館・博物館	下野市立しもつけ風土記の丘資料館、下野薬師寺歴史館
	ホール	グリムの館

市 町	分 類	内 容
上三川町	私立美術館・博物館	川島美術館
益子町	公立美術館・博物館	益子陶芸美術館・陶芸メッセ益子
	私立美術館・博物館	濱田庄司記念益子参考館、ワグナー・ナンドール アートギャラリー
	ホール	益子町民会館
茂木町	私立美術館・博物館	ホンダコレクションホール
市貝町	公立美術館・博物館	市貝町立歴史民俗資料館
	私立美術館・博物館	大畑武者繪資料館
芳賀町	公立美術館・博物館	芳賀町総合情報館〈知恵の環館〉
	ホール	芳賀町民会館
壬生町	公立美術館・博物館	壬生町おもちゃ博物館、壬生町立歴史民俗資料館
	私立美術館・博物館	おもちゃのまちバンダイミュージアム
	ホール	壬生中央公民館
野木町	公立美術館・博物館	野木町郷土館
	ホール	野木町文化会館工二スホール
塩谷町	公立美術館・博物館	塩谷町郷土資料館
	私立美術館・博物館	和気記念館
高根沢町	公立美術館・博物館	高根沢町歴史民俗資料館
	ホール	高根沢町町民ホール
那須町	公立美術館・博物館	那須歴史探訪館
	私立美術館・博物館	戦争博物館、りんどう湖ギャラリー、那須とりっくあーとびあ、藤城清治美術館、那須ステンドグラス美術館、那須テディ・ベア・ミュージアム、那須オルゴール美術館、石の美術館 STONEPLAZA、ガラスの芸術工ミールガレ美術館、那須高原私の美術館、那須写真美術館、ダイアナガーデン・エンジェル美術館、那須クラシックカー博物館
	ホール	那須町文化センター
那珂川町	公立美術館・博物館	那珂川町なす風土記の丘資料館、那珂川町馬頭広重美術館、那珂川町馬頭郷土資料館
	私立美術館・博物館	もうひとつの美術館、いわむらかずお絵本の丘美術館

(1 1) 平成 29 年度 県内の主な文化行事等

時 期	市 町	行 事		
4 月	上旬	足利市	行道山厄除け一杯めし	
		栃木市	金崎のさくらまつり	
		栃木市	太平山桜まつり(太平山県立自然公園)	
		芳賀町	さくらまつり(かしの森公園)	
		高根沢町	さくらまつり(安住神社)	
		野木町	さくらまつり(総合運動公園)	
		野木町	野渡のささら獅子舞(熊野神社)	
		野木町	太々神楽(野木神社)	
		那珂川町	桜まつり(馬頭公園)	
	上旬～中旬	鹿沼市	千手山公園 さくら祭り	
		小山市	おやま千本桜まつり	
		那須町	桜まつり	
	上旬～下旬	真岡市	真岡の一万本桜まつり	
		1日	足利市	大岩毘沙門天春祭
	1～9日	日光市	開山会(日光山輪王寺(開山堂))	
		壬生町	しののめ花まつり(東雲公園)	
	1～16日	栃木市	つがの里 花彩祭2017(つがの里公園)	
	1～5月5日	下野市	第38回天平の花まつり(天平の丘公園)	
		2日	栃木市	ぼけ封じ観音祈願大祭(成就院)
	7日	栃木市	大宮神社春祭	
		日光市	強飯式(日光山輪王寺)	
		那須塩原市	木綿畑新田の太々神楽(稻荷神社)	
		市貝町	杉山太々岩戸神楽(久木八幡宮)	
		塩谷町	風見太々神楽(東護神社)	
		7日	那須塩原市	常盤ヶ丘墓前祭
		8日	那須町	狸久保獅子舞
		8・9日	小山市	田間血方神社神楽
		8～5月7日	市貝町	芝ざくらまつり(芝ざくら公園)
			9日	栃木市
	10日	小山市	安房神社の太々神楽	
		小山市	おやま思川桜まつり	
		大田原市	温泉神社獅子舞・太々神楽(温泉神社)	
		矢板市	はしか地藏縁日(御前原公園)	
		矢板市	木幡神社春季例大祭〔弥生祭〕	
		茂木町	ふるさと茂木春まつり(城山公園)	
		壬生町	三日月尊天大祭(常楽寺)	
10日		足利市	下野國一社八幡宮春季大祭	
真岡市		長沼八幡宮永代太太神楽		
中旬		日光市	瀧尾神社例大祭	
		日光市	鬼怒川温泉夜桜まつり(鬼怒川温泉護国神社)	
		日光市	鬼怒川温泉さくらまつり(鬼怒川温泉駅前桜並木通り)	
	日光市	日光桜回遊(日光駅前～世界遺産周辺)		
	大田原市	天狗王国春まつり(湯けむりふれあいの丘)		
	下野市	下古山星宮神社太々神楽		
下野市	橋本神社太々神楽			

時 期	市 町	行 事		
中旬～下旬 13日 13～17日 14日 15日 15・16日 16日 下旬 下旬～5月上旬 22日 23日 25日 29日 29～5月5日 29～5月6日	佐野市	蓬山春まつり（蓬山ログビレッジ）		
	佐野市	憩い館まつり（須花坂公園）		
	那須塩原市	乃木神社鎮座祭		
	日光市	弥生祭（日光二荒山神社）		
	那須塩原市	開こん記念祭（烏ヶ森公園）		
	那須町	北条の獅子舞		
	大田原市	屋台まつり（大田原商店街通り）		
	宇都宮市	宮ふれあいステーションジャズ（JR宇都宮駅）		
	足利市	樺崎八幡宮春祭		
	那須塩原市	高林の獅子舞（高林神社）		
	壬生町	壬生円仁大師まつり（壬生寺）		
	下野市	なのはな・れんげまつり（道の駅しもつけ東側田んぼ）		
	足利市	足利春まつり		
	鹿沼市	城山つつじまつり（城山公園）		
	鹿沼市	千手山公園 つつじ祭り		
	鹿沼市	花と緑のフェスタ（花木センター）		
	日光市	栗石返し（日光東照宮）		
	益子町	春の益子陶器市		
	壬生町	縄解地蔵尊祭典		
	足利市	雷電神社春祭（本城）		
	佐野市	吉水榊神社春祭		
	那須塩原市	木綿畑本田の獅子舞（雷神社）		
	佐野市	唐澤山神社春季大祭		
	日光市	東小来川獅子舞（八坂神社・集落内・東小来川公民館）		
	那須塩原市	百村の百堂念仏舞（愛宕神社（百村））		
	那須塩原市	関谷の城鋤舞（愛宕神社（関谷））		
	那珂川町	花の風まつり（町内全域）		
那珂川町	KEA2017 小砂環境芸術展			
5月	上旬	栃木市	蔵の街かど映画祭（市内各所、栃木高校講堂 他）	
		佐野市	鯉来まつり（根古屋森林公園）	
	1～3日	真岡市	花と緑の市	
		栃木市	岩船山クリフステージ	
		壬生町	第2回みぶ郷土フェスタ〈ハイウェーオアシス〉	
		那珂川町	静神社例大祭〔たけのご祭り〕（馬頭市街地）	
		3日	鹿沼市	医王寺花まつり
		日光市	足尾まつり（足尾地域）	
		日光市	平ヶ崎獅子舞（平ヶ崎両大神社）	
		日光市	ビーフピア栗山（日蔭）	
		小山市	おやまブランドまつり（道の駅思川）	
		3～5日	足利市	鏝阿寺春祭
	4・5日	佐野市	こどもフェスティバルin SANO（こどもの国）	
		足利市	名草弁天大祭（厳島神社）	
		5日	足利市	足利織姫神社春季例大祭
		日光市	開山祭（日光二荒山神社中宮祠）	
		小山市	間々田のジャガマイタ（間々田八幡宮～各自治会）	
大田原市	ふれあいこどもまつり（大田原市ふれあいの丘）			

時 期	市 町	行 事	
6・7日	宇都宮市	市民芸術祭軽音楽祭ミヤ・ストリートギグ（中心市街地各所）	
	栃木市	小江戸とちぎ人形まつり（とちぎ山車会館前広場）	
連休中	那珂川町	春の陶器市（小砂）	
8日	那須町	那須岳開山祭（茶臼岳山頂）	
8～31日	那須塩原市	塩原温泉ぼたん祭（妙雲寺）	
中旬	鹿沼市	芭蕉の笠替え（まちの駅 新鹿沼宿 ほか）	
	真岡市	いちごまつり（二宮コミュニティセンター）	
	那須烏山市	八溝そば街道そば祭り（大桶運動公園）	
	那須烏山市	梵天奉納（月次加茂神社）	
中旬～下旬	真岡市	井頭ローズフェスタ（井頭公園）	
13日	佐野市	くずうフェスタ（あくとプラザ周辺）	
15日	宇都宮市	田舞祭（宇都宮二荒山神社）	
	日光市	湯立て神事（清滝神社）	
16・17日	佐野市	春日岡権現大祭（春日岡山惣宗寺）	
17日	日光市	延年の舞（日光山輪王寺）	
17・18日	日光市	日光東照宮春季例大祭	
下旬	日光市	溪流岩魚釣り大会（川俣温泉鬼怒川本流）	
	さくら市	ポピーまつり（荒川河川敷）	
	芳賀町	花まつり（東傳寺）	
	那須町	御神火祭・教伝地藏尊縁日（殺生石）	
下旬～6月上旬	真岡市	さつき祭り（井頭公園）	
20・21日	日光市	庚申山春まつり（猿田彦神社・庚申山荘）	
21日	那須塩原市	烏ヶ森公園花まつり	
27日	鹿沼市	鹿沼さつき祭り協賛花火大会（黒川河畔）	
27～6月4日	宇都宮市	宇都宮さつき&花フェア（道の駅うつのみやろまんちっく村）	
27～6月5日	鹿沼市	鹿沼さつき祭り（鹿沼市花木センター・JAかみつが花木センター）	
28日	宇都宮市	宇都宮二荒山神社太々神楽	
	鹿沼市	金剛山火渡り修行（金剛山 瑞峯寺）	
	日光市	荒沢不動尊縁日（日光興雲律院）	
6月	月上旬	茂木町	天王祭（山内下平地区）
	1日	足利市	初山祭〔ペタンコまつり〕（浅間神社）
	3日	日光市	日光だいこくまつり（日光二荒山神社）
	3・4日	鹿沼市	鹿沼木工団地祭 青空市（鹿沼木工団地内）
		日光市	平家大祭（湯西川温泉街）
	4日	那須町	柳まつり全国俳句大会（芦野基幹集落センター）
	中旬	足利市	名草ホタルまつり
		足利市	松田のホタル
		佐野市	ホタルまつり（須花坂公園ほか）
		鹿沼市	ホタル観賞会（和田用水ホタルの里）
		小山市	ほたるの館まつり（小山総合公園）
		那須塩原市	黒磯駅前キャンドルナイト（黒磯駅前通り）
		高根沢町	あじさい祭り（安住神社）
	中旬～下旬	栃木市	とちぎあじさいまつり（太平山公園あじさい坂）
	中旬～7月上旬	鹿沼市	磯山神社あじさい祭り
	中旬～7月中旬	大田原市	芭蕉の里くろばね紫陽花まつり（黒羽城址公園）
	11日	那須町	大沢の獅子舞

時期	市町	行事
18日	宇都宮市	宮ふれあいステーションジャズ（JR宇都宮駅）
	宇都宮市	ミヤ・サンセットジャズ（オリオンスクエア）
	日光市	中禅寺観音講・地蔵流し（日光山輪王寺）
下旬	真岡市	鷲巣あじさいの集い（鷲宮神社）
	那珂川町	富山ほたる祭り
下旬～7月上旬	栃木市	つがの里ハスまつり
下旬～7月中旬	那珂川町	霊峰あじさい祭り（鷲子山上神社）
24～7月25日	益子町	あじさい祭り
25日	小山市	おやま地産地消・食育フェア（道の駅 思川）
	大田原市	黒羽芭蕉の里全国俳句大会（ホテル花月）
28日	那須塩原市	那須波切不動尊火まつり（金乗院）
30日	宇都宮市	大祓式（おおはらいしき）、茅の輪くぐり（宇都宮二荒山神社）
	茂木町	茅の輪くぐり（八雲神社）
	芳賀町	夏越の大祓（天満宮・芳賀安住神社、八雲神社）
7月	上旬	茂木町 じかたまじない（国神神社）
	上旬～下旬	日光市 心かわあかり（湯西川温泉街）
	2日	小山市 思川の流しびな（観晃橋下流思川河畔）
	7～14日	日光市 瀧尾神社八坂祭
	8日	日光市 日蔭獅子舞（北峯神社）・川俣獅子舞（川俣集会所）
	那須塩原市	八坂神社天王祭
	8・9日	真岡市 中村夏まつり
	9日	栃木市 小倉水神社大祭
	日光市	西小来川獅子舞（八坂神社）
	中旬	佐野市 飛駒八坂神社祇園祭（八坂公園）
	佐野市	浅間の火祭り（浅間神社）
	佐野市	八坂神社夏祭り（葛生八坂神社他）
	鹿沼市	上大久保の夏祭り（八坂神社）
	小山市	小山祇園祭（須賀神社及び県道粟宮・喜沢線）
	さくら市	氏家商工まつり（氏家大通り）
	さくら市	八坂神社天王祭（八坂神社及び氏家市街地）
	下野市	石橋愛宕神社八坂祭
	芳賀町	八坂神社夏祭り（諏訪神社）
	壬生町	八坂祭（蘭学通り周辺）
	高根沢町	大谷なまずまつり（大谷地区）
	高根沢町	天王祭（安住神社）
	那珂川町	温泉神社天王祭・山車（小川市街地）
中旬～8月上旬	日光市	竹の宵まつり（湯西川温泉街）
	那須塩原市	天然ほたる鑑賞会（那須フィッシュランド）
中旬～8月下旬	那須塩原市	ハンターマウンテンゆりパーク
15日	上三川町	かみのかわ町おこし夏祭り（上三川通り）
15・16日	塩谷町	天王祭（伯耆根神社）
15～17日	真岡市	久下田祇園祭（久下田駅前大通り周辺）
15～20日	宇都宮市	天王祭（宇都宮二荒山神社境内須賀神社）
16日	宇都宮市	宮ふれあいステーションジャズ（JR宇都宮駅）
	矢板市	八坂祭（塩竈神社）
	塩谷町	上平大杉囃子太鼓（大杉神社祭礼）

時 期		市 町	行 事		
	土用入 下旬	那須町 栃木市 栃木市 佐野市 佐野市 日光市 さくら市 下野市 下野市 芳賀町 芳賀町 高根沢町 高根沢町 野木町 野木町 那珂川町	半俵の寒念仏 須賀神社の神幸祭（神明宮） なつこい（大平運動公園） 佐野夏まつり（星宮神社・朝日森天満宮） たぬまふるさと祭り（一瓶塚稻荷神社周辺） 龍王祭（鬼怒川温泉街・川治温泉街） 喜連川天王祭（喜連川神社及び喜連川市街地） しもつけかんぴょうまつり エコライフ祭り（グリーンタウン地区） 夏越祭（行事神社・祖母井神社） 祇園祭（祖母井神社） 天王祭（宝積寺） 茅の輪くぐり（花岡星宮神社） ひまわりフェスティバル（大字野木地内） 煉瓦窯夏フェスタ（野木町煉瓦窯） 静神社天王祭（馬頭市街地）		
	下旬～8月下旬 21～23日	大田原市 真岡市 那須烏山市	アーティストインレジデンス 夏祭り・花火大会 山あげ祭		
	22日	宇都宮市	ミヤ・サンセットジャズ（オリオンスクエア）		
	22・23日	大田原市	天祭（八龍神社）		
	23日	益子町	手筒花火		
	23～25日	益子町	益子祇園祭		
	28日	那須塩原市	川崎大師厄除不動尊大祭		
	29日	那須塩原市	西那須野ふれあいまつり（西那須野駅前周辺）		
	29・30日	上三川町 小山市 茂木町	夕顔サマーフェスティバルINかみのかわ（上三川通り） おやまサマーフェスティバル（市役所駐車場周辺、思川河畔） 祇園祭ふるさと茂木夏まつり（八雲神社・町内）		
	31日	真岡市 壬生町	夏越祭（大前神社） 大祓・茅の輪くぐり（雄琴神社）		
	31～8月7日	日光市	男体山登拝祭（日光二荒山神社中宮祠）		
	8 月	初旬	足利市	足利夏まつり（友愛会館他）	
		上旬	栃木市	蔵の街サマーフェスタ（蔵の街大通り他）	
			栃木市	百八燈流し（巴波川）	
			栃木市	T S U G A 盆～つが市民盆踊り大会&つが花火大会～	
			栃木市	サマーフェスタinいわふね 2017	
			佐野市	さの秀郷まつり（佐野市役所周辺）	
			佐野市	下彦間宇都宮神社夏祭り（宇都宮神社）	
			真岡市	大日堂獅子舞（中郷）	
			真岡市	大蛇綱引き(南中里)	
			下野市	国分寺地区コミュニティ盆踊り花火大会	
			下野市	いしばし納涼踊り・花火大会	
			益子町	益子夜市	
			市貝町	例大祭（日枝・熊野神社）	
			芳賀町	花火大会（道の駅はが西側）	
			上旬～下旬 1・2日	高根沢町 真岡市	天祭（中阿久津・石末宿・石末原） 高田の夜祭り

時 期	市 町	行 事	
4・5日	大田原市	与一まつり（市内商店街）	
	5日	足利市	足利花火大会（渡良瀬川河畔）
5・6日	益子町	芦沼の獅子舞（芦沼 高龍神社）	
	日光市	日光夏の花火（大谷川河畔）	
	宇都宮市	第42回ふるさと宮まつり（市内大通り）	
	6日	塩谷町	道下獅子舞（薬師寺）
6・7日	塩谷町	寺小路の獅子舞（円満寺）	
	芳賀町	夏祭り祇園祭太々神楽（夜神楽）（八雲神社）	
中旬	8日	日光市	温泉寺採灯大護摩供（中禅寺湖）
	佐野市	三轟山大文字焼き	
	日光市	鬼怒川温泉ふれあい橋 橋上夜まつり	
	日光市	温泉夏まつり（鬼怒川温泉街・川治温泉街）	
	小山市	開運盆踊り（道の駅思川）	
	矢板市	矢板市ふるさとまつり（長峰公園）	
	益子町	ましこのひまわり祭り	
	芳賀町	観音祭子ども盆踊り（観音寺）	
	芳賀町	施餓鬼会（観音寺、常珍寺）	
	中下旬	真岡市	もおか木綿踊り（荒町本通り）
	市貝町	田野辺の天祭（高龍神社）	
	12日（予定）	宇都宮市	2017うつのみや花火大会（道場宿河川敷）
	13日	茂木町	北高岡獅子舞（安楽寺）
	14日	足利市	石尊山梵天揚げ（小俣町）
14～16日	日光市	日蔭獅子舞（自在寺）	
	15日	真岡市	真岡の灯ろう流し
15・16日	大田原市	芭蕉の里くろばね夏まつり（那珂川河川公園）	
	さくら市	サマーフェスティバル&花火大会（荒川水辺公園）	
	塩谷町	ふるさと納涼祭・花火大会（塩谷工業団地）	
	那須町	伊王野盆踊り大会	
	那珂川町	夢まつり（那珂川河川敷）	
	大田原市	大田原盆踊り唄（薬師堂）	
	16日	足利市	八木節のふるさと祭り（足利八木節振興センター）
	鹿沼市	日渡路大杉神社例大祭	
	大田原市	佐久山納涼花火大会（箒川河川敷）	
	日光市	中猪倉獅子舞（泉福寺ほか）	
17日	日光市	小林獅子舞（小林瀧尾神社）	
	足利市	灯ろう流し	
	日光市	湯西川上の獅子舞（湯殿山神社）	
	日光市	湯西川下の獅子舞（湯殿山神社）	
18日	佐野市	み魂まつり（秋山川河畔）	
18～20日	日光市	川俣獅子舞（川俣集会所ほか）	
	19日	那須町	芦野聖天花火大会
19・20日	日光市	野門獅子舞（野門コミュニティセンター）	
	20日	宇都宮市	宮ふれあいステーションジャズ（JR宇都宮駅）
	日光市	手岡獅子舞（手岡公民館）	
下旬	栃木市	ぶどうまつり	
	佐野市	くずう原人まつり（嘉多山公園）	
	鹿沼市	楡木大杉神社の夏祭り	

時 期		市 町	行 事	
		日光市	日光山輪王寺薪能	
		日光市	上栗山獅子舞（上栗山自治公民館ほか）	
		小山市	小山の日本一ビールまつり	
		真岡市	キューロクサマーフェスティバル	
		真岡市	尊徳夏まつり（鬼怒川河川敷緑地公園）	
		矢板市	光と音のあんどんまつり（川崎城跡公園）	
		那須烏山市	森田の獅子舞（森田宿）	
		那須烏山市	下境佐々良獅子舞（稻積神社）	
		那須烏山市	三箇塙の天祭（松原寺）	
		下野市	古山かかし祭り（星宮神社）	
		市貝町	大流しそうめん大会（芝ざくら公園）	
		市貝町	サシバの里いちかい夏まつり（中央公民館グラウンド）	
		塩谷町	山口の獅子舞（山口区公民館）	
		23・24日	芳賀町	延生地蔵尊盆踊り大会、御本尊御開帳（城興寺）
		25～27日	上三川町	かみのかわサンフラワー祭り（農村環境改善センター南側）
		26日	宇都宮市	ミヤ・サンセットジャズ（オリオンスクエア）
		27日	日光市	黒部獅子舞（山王神社・黒部集会所）
			日光市	土呂部獅子舞（土呂部公民館）
			壬生町	壬生ふるさとまつり（壬生総合公園）
			上三川町	愛宕神社子供奉納相撲（上郷愛宕神社）
日光市	芹沼獅子舞（芹沼公民館）			
日光市	中猪倉獅子舞（中猪倉文化伝承館ほか）			
日光市	手岡獅子舞（人丸神社・手岡公民館）			
9月	上旬	那須塩原市	上大貫の城鉏舞（上大貫箒根神社）	
		那須町	一ツ樅の獅子舞	
	上旬～下旬	大田原市	街かど美術館	
	2・3日	日光市	日向獅子舞（日向公民館）	
	3日	栃木市	渡良瀬遊水地フェスティバル	
		日光市	沢又獅子舞（沢又公民館）	
		日光市	原宿獅子舞（原宿公民館）	
		日光市	平ヶ崎獅子舞（平ヶ崎全域）	
		那須町	大沢の獅子舞	
	8日	佐野市	子育吞龍上人大祭（宝龍寺）	
	10日	大田原市	福原餅つき唄（玄性寺）	
		日光市	手岡獅子舞（手岡公民館）	
	10・11日	那須塩原市	塩原温泉まつり	
	第2土曜日頃	鹿沼市	仮屋台奉納行事（今宮神社周辺）	
	中旬	那須塩原市	塩原八幡宮例大祭	
		那須塩原市	塩原平家獅子舞（塩原八幡宮）	
		那須塩原市	あたご町の愛宕神社例祭	
		さくら市	八幡神社秋まつり	
		さくら市	龍光寺とうみぎ観音縁日	
		那須烏山市	宮原八幡宮観世流太々神楽	
中旬～10月上旬	日光市	月あかり「花回廊」（鬼怒川温泉街・川治温泉街）		
13日	那須塩原市	乃木神社例大祭		
16日	那須町	北条の獅子舞		

時 期	市 町	行 事	
秋彼岸7日間 下旬	17日	宇都宮市 佐野市 真岡市 那須塩原市 那須塩原市 茂木町	宮ふれあいステーションジャズ（JR宇都宮駅） 佐野の越名舟唄全国大会（文化会館） 中村八幡宮流鏝馬 上塩原古代獅子舞（上塩原箒根神社） 上塩原源太踊り（上塩原箒根神社） 彼岸花まつり（城山公園）
	18日	大田原市 茂木町	那須神社獅子舞・流鏝馬（那須神社） 河井のささら（河井八幡宮）
	下旬	栃木市	岩船山高勝寺大縁日
		日光市	千燈供養祭（追分地蔵尊）
		日光市	山のもの何でもござるまつり（三依ふるさと広場）
		小山市	おやま和牛&小山の豚「おとん」フェスティバル
	23日	下野市	グリムの森フェスティバル
		芳賀町	梨まつり（豊水）（道の駅はが）
	24日	宇都宮市	ミヤ・サンセットジャズ（オリオンスクエア）
		鹿沼市	賀蘇山神社例大祭（賀蘇山神社関白流獅子舞）
	24日	大田原市	正浄寺の雅楽
		鹿沼市	生子神社の泣き相撲
		那須塩原市	塩原温泉古式湯まつり
	28日	那須町	那須の伝説第15回那須九尾まつり（余笹川ふれあい公園）
宇都宮市		宇都宮二荒山神社太々神楽	
10月	上旬	佐野市 鹿沼市 日光市	秋山の里「ゆとりの文化展」（あきやま学寮） 尾出山神社例大祭（尾出山神社関白流獅子舞） 日光けっこうフェスティバル・日光秋の花火（日光運動公園・大谷川河畔）
	隔年上旬～中旬	小山市	高椅神社秋季例大祭
		さくら市	今宮神社例大祭
		下野市	薬師祭（自治医科大学学園祭）
		佐野市	牧歌舞伎地元公演（葛生あくとプラザ）
	上旬～中旬	益子町	ましこのコスモス祭り
	上旬～下旬	宇都宮市	第18回フェスタin大谷2017（大谷景観公園ほか）
	上旬～11月上旬	栃木市	お蔵のお人形さん巡り（市中心部・例幣使街道他）
	1日	足利市	大岩毘沙門天秋祭
	1・2日	益子町	長堤太々神楽
		那珂川町	諏訪神社例大祭〔ささら舞〕
	5日	鹿沼市	口栗野神社秋季例大祭
	7・8日	那須塩原市	烏森神社例祭
		鹿沼市	鹿沼秋まつり（今宮神社）
	8日	那須町	那須温泉神社例大祭
		那須塩原市	板室温泉神社祭礼
		大田原市	城鋤舞（温泉神社）
	9日	矢板市	木幡神社例大祭
		那須町	大沢の獅子舞
	中旬	栃木市	オクトーバーフェストin蔵の街2017
中旬	佐野市	佐野市そばまつり（田沼グリーンスポーツセンター）	
	小山市	ハンドベルフェスタ in OYAMA（小山市立文化センター）	

時 期	市 町	行 事
中旬～下旬 中旬～11月中旬 14日 14・15日 15日	真岡市	もおか木綿ふれあい祭り（荒町本通り）
	大田原市	天狗王国秋まつり（なかがわ水遊園）
	矢板市	つつじの郷やいた花火大会（矢板市文化会館周辺）
	那須塩原市	三島神社例祭
	さくら市	星宮神社代々岩戸神楽
	那須烏山市	熊田太々神楽（熊田西自治会公民館）
	那須烏山市	興野ささら獅子舞（日枝神社）
	高根沢町	コスモス祭り（鬼怒グリーンパーク）
	小山市	小山市菊花大会（道の駅思川）
	日光市	日蔭獅子舞（日蔭自治公民館ほか）
	小山市	開運小山うどんまつり（小山御殿広場）
	宇都宮市	宮ふれあいステーションジャズ（JR宇都宮駅）
	足利市	樺崎八幡宮秋祭
	鹿沼市	小松神社例大祭（久野小松神社）（小松神社天下弍関白流獅子舞）
16日 16・17日 17日 下旬	小山市	おやま開運まつり（小山御殿広場）
	那須塩原市	峯薬師大祭〔嫁さん薬師参り〕（薬王寺）
	足利市	下野國一社八幡宮秋祭
	日光市	日光東照宮秋季大祭
	栃木市	村檜神社例大祭
	高根沢町	例大祭（安住神社）
	宇都宮市	宇都宮城址まつり・宇都宮伝統文化フェスティバル（宇都宮城址公園）
	足利市	足利そば祭り
	佐野市	蓬山秋まつり（蓬山ログビレッジ）
	さくら市	光明寺感満不動尊御縁日
下旬～11月上旬 21日 21・22日 22日 25日 28・29日 28～11月12日 29日	下野市	下野市産業祭
	栃木市	歌麿まつり(市内大通り)
	鹿沼市	鹿沼園芸フェア（鹿沼市花木センター）
	宇都宮市	蓮生記念第4回全国競技かるた宇都宮大会（ブレックスアリーナ宇都宮）
	日光市	庚申山秋まつり（猿田彦神社・庚申山荘）
	那須塩原市	那須野巻狩まつり（那珂川河畔運動公園）
	宇都宮市	第23回うつのみや百人一首市民大会（ブレックスアリーナ宇都宮）
	足利市	雷電神社秋祭（本城）
	佐野市	天明鑄物のふるさと 佐野市民大茶会（城山公園）
	佐野市	吉水榊神社秋祭
矢板市	塩竈神社例祭	
佐野市	唐澤山神社秋季例大祭	
日光市	閉山祭（日光二荒山神社中宮祠）	
宇都宮市	菊水祭（宇都宮二荒山神社）	
佐野市	佐野ルネッサンス鑄金展	
日光市	西小来川獅子舞（西小来川公民館ほか）	
茂木町	北高岡獅子舞（日枝田神社）	
壬生町	雄琴神社例大祭	

時 期	市 町	行 事
11 月	上旬	佐野市 どまんなかフェスタ佐野（田沼グリーンスポーツセンター）
		大田原市 大田原市産業文化祭（県北体育館ほか）
		さくら市 今宮神社大公孫樹祭り ライトアップ
		さくら市 菊花展
		下野市 薬師寺八幡宮秋祭り
		下野市 グリムミュージックフェア（グリムの館）
		下野市 下野市菊花展
		上三川町 かみのかわふる里まつり（稚児行列）（白鷺神社～上三川通り）
		益子町 秋の益子陶器市
		芳賀町 町民祭（役場駐車場・道の駅はが）
		那珂川町 陶器祭り（小砂）
	上旬～下旬	佐野市 新そばまつり（高齢者センターほか）
	1～23日	佐野市 関東菊花競技大会（春日岡山惣宗寺）
	2・3日	那須町 伊王野温泉神社付け祭り
	3日	足利市 足利織姫神社秋季例大祭
		栃木市 近津神社大祭
		那須町 黒田原神社例大祭
	3～5日	大田原市 全国竹芸展（那須与一伝承館）
	4・5日（予定）	宇都宮市 宇都宮餃子祭り2017（市内中心部）
	4・5日	宇都宮市 ミヤ・ジャズ・イン2017（市内中心部）
		小山市 小山地区定住自立圏うまいもの評定（小山御殿広場）
	5日	栃木市 大宮神社大祭
		日光市 所野獅子舞（磐裂神社）
		下野市 天平の芋煮会（天平の丘公園）
	中旬(予定)	宇都宮市 宇都宮市農林業祭（道の駅うつのみやろまんちっく村）
	中旬	栃木市 まるまるまるごとつがまつり
		佐野市 根古屋森林公園まつり(根古屋森林公園)
		鹿沼市 ふる里あわの秋まつり（粟野コミュニティセンター）
		小山市 南飯田神田囃子（南飯田地内）
		小山市 篠塚稻荷神社神楽
		大田原市 芭蕉の里くろばね秋まつり（那珂川河川公園）
	中旬～下旬	大田原市 佐久山紅葉まつり（御殿山公園）
	高根沢町 ちよつ蔵広場イルミネーション点灯（～2月）	
11・12日	小山市 おやまバルーンフェスタ（思川石ノ上橋河川敷）	
12日	小山市 農業祭（小山総合公園第3駐車場）	
	益子町 綱神社太々神楽	
	益子町 山本太々神楽	
	那須町 道の駅東山道伊王野 収穫大感謝祭	
17日	日光市 報徳二宮神社例大祭	
18日	下野市 柴灯大護摩供法要・火渡り式（開雲寺）	
	壬生町 車塚古墳記念講演会 白石太郎氏	
	那珂川町 鷺子山秋祭〔夜祭り〕（鷺子山上神社）	
19日	真岡市 いたどまち（駅前どんとこい広場周辺）	
19・20日	足利市 恵比寿講（西宮神社）	
	佐野市 西宮神社恵比寿講	
下旬	足利市 足利秋まつり	

時 期		市 町	行 事
下旬～12月上旬 下旬～1月上旬		栃木市	ど田舎にしかた祭り
		栃木市	おおひら産業祭
		栃木市	ふじおか産業祭
		日光市	日光そばまつり（日光だいや川公園）
		小山市	おもいがわ映画祭
		真岡市	S Lフェスタ
		市貝町	町民祭（中央公民館グラウンド）
		鹿沼市	「そば天国～鹿沼そば味比べ！～」（鹿沼市花木センター）
		下野市	グリムの森イルミネーション
	21日	小山市	アワガラ神輿の習俗（安房神社）
	23日	宇都宮市	八坂神社太々神楽
		鹿沼市	鹿ノ入の獅子舞（姫宮神社）
		日光市	沢又獅子舞（沢又高麗神社）
		真岡市	大産業祭（市民公園）
		那須塩原市	嶽山箒根神社例大祭
		芳賀町	秋季大祭 太々神楽・子ども相撲（天満宮）
		芳賀町	秋季大祭 太々神楽（星宮神社・八雲神社）
		芳賀町	秋季大祭 奉納相撲（行事神社）
		芳賀町	秋季大祭 新穀感謝祭（芳賀安住神社）
	23・24日	高根沢町	御会式（妙福寺・妙顕寺）
	宇都宮市	梵天祭（羽黒山神社）	
25日	日光市	生岡神社子供強飯式	
25・26日	佐野市	全国山城サミットin佐野（佐野市文化会館 他）	
26日	壬生町	雄琴神社新嘗祭〔稚児行列〕	
12月	上旬	栃木市	よさこい藤岡パレード(藤岡中央通り)
		芳賀町	H A G Aグルミネーションフェス
		那須町	峯岸熊野講餅搗き（峯岸）
1～31日		大田原市	イルミネーションコンテスト（市内全域）
1～1月8日		栃木市	光と音のページェント（新大平下駅周辺）
3日		佐野市	鷲宮神社お酉様
		野木町	提灯もみ祭り・太々神楽（野木神社）
8日		足利市	吹子まつり（金山神社例大祭）
		矢板市	冬渡り祭（塩竈神社）
10日		鹿沼市	冬渡祭（今宮神社）
中旬		日光市	ゆず湯風呂キャンペーン（鬼怒川・川治温泉）
		那須塩原市	黒磯駅前キャンドルナイト（黒磯駅前通り）
中旬～下旬		栃木市	クリスマスファンタジー（とちぎ花センター）
12日		日光市	神橋すす払祭（日光二荒山神社（神橋））
14日		日光市	三仏堂煤払供養（日光山輪王寺）
15日		宇都宮市	冬渡祭（おたりや）（宇都宮二荒山神社）
20日		日光市	御煤払祭（日光東照宮）
下旬		さくら市	暮市（氏家市街地）
		高根沢町	暮市（宝積寺市街地）
冬至		鹿沼市	御嶽山冬至星除祭り（御嶽山神社）
21日		日光市	御供加持（日光山輪王寺）
23日		真岡市	白蛇弁財天星供鎮火祭火伏神事
26日		矢板市	暮市

時 期		市 町	行 事
	30日 31日	茂木町 高根沢町 宇都宮市 足利市 日光市 日光市	だるま市 大鏡餅奉納式（安住神社） 大祓式（おおはらいしき）、茅（ち）の輪くぐり（宇都宮二荒山神社） 悪口まつり（大岩毘沙門天） 採灯大護摩供・歳末会〔除夜鐘〕（日光山輪王寺） 除夜祭（日光東照宮・日光二荒山神社）
H 30 1 月	上旬 上旬～下旬 1日 3日 4日 5日 7日 8日 10日 中旬～2月上旬 11日 13日 14日 下旬 下旬～3月上旬 27日 27日～3月5日 28日	足利市 さくら市 高根沢町 佐野市 日光市 高根沢町 鹿沼市 日光市 日光市 那須町 真岡市 小山市 下野市 鹿沼市 日光市 栃木市 足利市 足利市 日光市 矢板市 日光市 高根沢町 日光市 佐野市 鹿沼市 茂木町 鹿沼市	元山大師大祭（龍泉寺・薬師寺） 花市（氏家市街地） どんど焼き（安住神社） 佐野市郷土芸能フェスティバル 初詣（二社一寺） 元旦祭（安住神社） 発光路の強飯式 外山毘沙門天縁日（日光山輪王寺（外山山頂）） 武射祭（二荒山神社中宮祠） 半佞寒念仏獅子舞 初市（だるま市） 小山の初市・だるま市（JR小山駅西口祇園城通り） 天平マラソン大会（天平の丘公園スタート・ゴール） 春渡祭（今宮神社） 春節祭（鬼怒川温泉駅前広場） 山本有三忌（一一一忌）（近龍寺） まゆ玉市（徳正寺） 御筒粥（御厨神社） 律院年越大祭（日光山興雲律院） 厄除け大祭（木幡神社） 元服式「名付式」（川俣集会所） 大鏡餅鏡開き（安住神社） 湯西川温泉かまくら祭（湯西川温泉内特設会場） 栃木県文化振興大会（佐野市文化会館） 花市（未広通り） ひなまつり 節分祭（医王寺）
2 月	上旬 上旬～下旬 上旬～3月3日 3日	日光市 日光市 高根沢町 日光市 真岡市 足利市 鹿沼市 日光市 日光市 芳賀町 壬生町 壬生町	鬼怒川温泉鬼まつり（鬼怒川温泉駅前広場） 今市宿七福神めぐり（今市地区） 節分祭・建国祭・祈年祭・天神祭（安住神社） 日光鉢石宿おひなさま（日光駅前～神橋～田母沢御用邸 霧降地区 湯元温泉） 第9章真岡・浪漫ひな飾り 節分鎧年越（織姫公民館～鏝阿寺） 節分祭（今宮神社・古峰神社） 節分祭（節分会）（二社一寺） 節分祭（湯西川温泉平家の里） 節分祭福まき（祖母井神社・天満宮・城興寺・行事神社） 壬生寺節分会 磐裂根裂神社節分祭

	時 期	市 町	行 事
	中旬	日光市	冬牡丹室内庭園（道の駅日光日光街道ニコニコ本陣）
		日光市	化け地蔵ライトアップ（憾満ヶ淵）
		壬生町	梅林天満宮例大祭
	中旬～下旬	日光市	湯元温泉雪まつり「雪灯里」（奥日光湯元温泉）
	中旬～3月上旬	栃木市	とちぎの雛まつり あそ雛まつり（蔵の街大通り周辺）
	11日	鹿沼市	録事尊大祭（常楽寺）
		日光市	花市（今市地区）
		芳賀町	太々神楽（八雲神社、星宮神社）
	下旬	矢板市	フェスタin矢板
		芳賀町	祈年祭（祖母井神社）
	24日	那須町	時庭神楽獅子舞
	2月～3月	日光市	きぬ姫まつり（鬼怒川・川治温泉郷）
3月	上旬～下旬	日光市	境内の松「菰はずし」（日光山輪王寺）
	1日	足利市	御田植祭（御厨神社）
	3・4日	鹿沼市	板荷のアンバ様（板荷地内・大杉神社）
	4日	栃木市	下野国庁まつり（下野国庁跡地）
		下野市	第12回下野薬師寺跡史跡まつり
		壬生町	32(みぶ)の日フェア
		高根沢町	中阿久津天満宮祭礼
	春彼岸7日間	栃木市	岩船山高勝寺大縁日
	中旬	宇都宮市	きよはら飛山まつり（飛山城史跡公園）
		日光市	全日本手打ちそば早食い選手権（全日本手打ちそば早食い選手権）
	下旬	那須塩原市	三本木の獅子舞
	下旬～4月下旬	真岡市	真岡の一万本桜まつり
	11日	日光市	弓取り童子（中島三所神社（小倉））
		大田原市	永代々神楽（那須神社）
		那須塩原市	西富山の獅子舞
		芳賀町	太々神楽（星宮神社）
	12日	下野市	弥生宝神祭（石橋コミュニティーセンター～愛宕神社）
		高根沢町	桑窪加茂神社梵天祭
	18日	那須町	一ツ樅獅子舞
	21日	大田原市	太々神楽（八龍神社）
	25日	日光市	岩崎観世音大祭（岩崎観世音堂）
		大田原市	正浄寺の雅楽

VERY 
GOOD
LOCAL

とちぎ

とちぎ版文化プログラム

平成29年3月

編集発行 栃木県

〒320-8501 栃木県宇都宮市埜田1丁目1番20号

栃木県県民生活部県民文化課

TEL 028-623-2153

FAX 028-623-2121

E-mail bunkashinko@pref.tochigi.lg.jp